

# 長浜市スポーツ施設整備基本計画

令和6年4月

長浜市市民協働部文化スポーツ課

長浜市スポーツ施設整備基本計画  
目 次

第1章 計画の概要	
1-1 目的	2
1-2 計画の位置付け	2
1-3 長浜市公共施設等総合管理計画及び同計画に基づく個別施設計画	3
1-4 長浜市の計画	5
1-5 対象施設	6
1-6 計画期間	7
第2章 本市の現況	
2-1 長浜市の概況	8
2-2 人口と年齢別構成	8
第3章 スポーツ施設等の現状と課題	
3-1 施設の分布	9
3-2 施設の基本情報	9
3-3 施設の利用状況	9
3-4 施設の維持管理経費	9
3-5 学校体育施設開放事業	10
3-6 中学校部活動の地域移行について	10
3-7 施設の課題	10
第4章 スポーツ施設整備基本計画	
4-1 基本方針	17
4-2 施設種別整備方針	17
4-3 施設別評価	20
4-4 施設個別の整備内容	22
4-5 学校体育施設の有効利用	23
4-6 施設の利用促進	23
第5章 計画実施の効果	
5-1 対策の効果	24
5-2 計画期間における総合管理計画の進捗	24
第6章 計画の推進にあたって	
6-1 推進にあたって	25
第7章 資料編	
7-1 関連計画(関連分抜粋)	26
7-2 計画策定にあたり意見を求めた場	27
7-3 施設の現状分析	30
7-4 関連施設分布図	35

## 第1章 計画の概要

### 1-1 目的

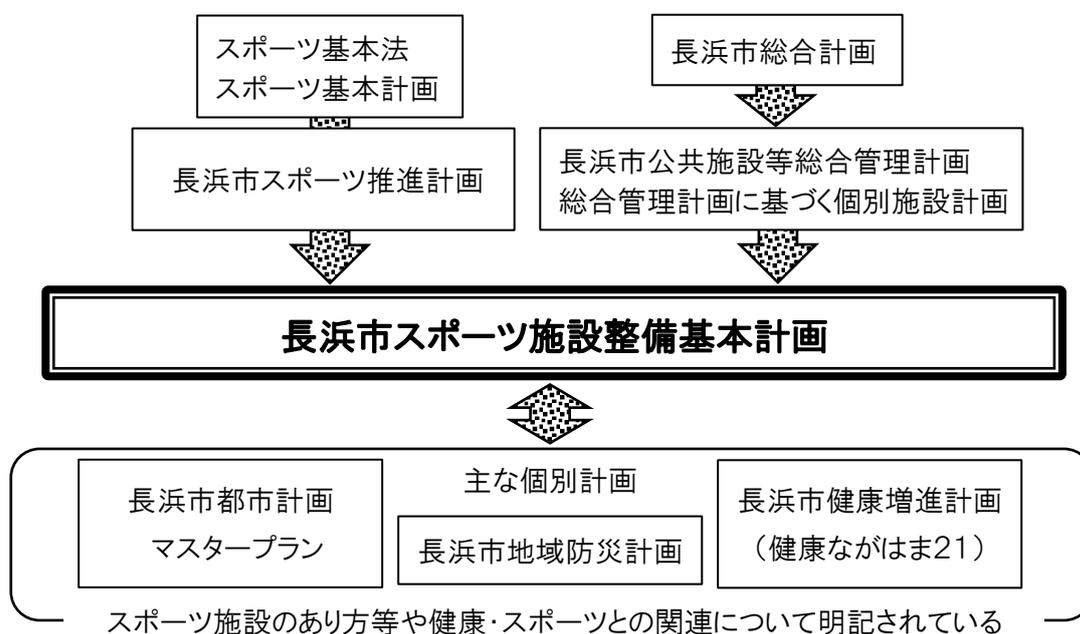
本市では、スポーツ基本法(平成23年法律第78号)の基本理念及びスポーツ基本計画並びに長浜市スポーツ推進計画に基づき、市民が健康でいきいきとした生活を送り、身近にスポーツを親しむことのできるよう、地域のスポーツ振興につながる施策を展開しています。各種スポーツイベントの実施のほか、市内の各地域でスポーツ振興を担うスポーツ推進員や総合型地域スポーツクラブが活躍・組織化されており、スポーツ振興の素地が育まれ、令和7(2025)年に開催予定の第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会(以下「国スポ・障スポ大会」という。)に向けた機運も高まってきています。

そのなかで、スポーツ施設については、市民の健康づくり、競技の場、スポーツを通じたまちづくりの拠点として、市内外から多くの人に活用されています。しかしながら、2度の市町合併により、旧市町で保有してきたスポーツ施設を引き継いだ結果、類似施設が重複し、さらに多くの施設で整備後30年が経過する中、維持管理費が増大し、管理運営上大きな負担となっています。加えて、人口減少と少子高齢社会を迎え、市税収入の減少に伴い市の財政状況も悪化してきており、これまで維持してきたスポーツ施設を今後も安全安心な利用に供することが困難となってきています。

このため、本計画は、安全・安心で質の高いスポーツ施設の提供と持続可能な施設運営を基本に、市民の身近なスポーツ環境の向上を図るため、今後の本市スポーツ施設の基本方針及び整備計画を示すものです。

### 1-2 計画の位置付け

本計画は、「長浜市公共施設等総合管理計画(令和2年2月改定。以下「総合管理計画」という。)」及び「総合管理計画に基づく個別施設計画(以下「個別施設計画」という。)」に基づき、スポーツ施設等に関する適正配置や規模の適正化に向けた基本計画となります。また、市スポーツ推進計画等との整合を図ります。



### 1-3 長浜市公共施設等総合管理計画及び同計画に基づく個別施設計画

本計画は、個別施設計画のうちスポーツ施設に特化したものとして位置付けます。

#### 1-3-1 長浜市公共施設等総合管理計画（令和2年2月改定）

総合管理計画では、『未来の長浜市民に、よりよきものを引き継ぐ』を基本理念に、公共建築物及びインフラ資産の数値目標を次のとおり定めています。

##### 計画期間

大量更新時代を含む平成27年度から令和36年度までの40年間を見通しつつ、社会経済情勢に的確に対応するため、平成27年度から令和6年度までの10年間の計画期間としています。

##### 公共建築物の数値目標

- ・公共建築物のR2年2月から35年間での延床面積 32%削減
- ・(計画期間中の目標として)公共建築物の今後5年間の延床面積 3%削減

##### インフラ資産の数値目標

- ・インフラ資産の今後35年間の更新費用 33%以上削減
- ・(計画期間中の目標として)更新費用の更なる縮減・平準化方策について検討し、今後の大量更新に備えることとする。

##### 基本方針

当計画の関連施設であるスポーツ・レクリエーション系施設の基本方針(関係分抜粋)。

区分	スポーツ施設	施設数	42施設	延床面積	32,029.53 m <sup>2</sup>
対象施設	屋外運動場照明施設(西中・びわ南小・余呉小)、長浜球場、浅井球場、グラウンド(神照運動公園・虎姫・山本山・高時川・高月・木之本・西浅井)、本庄山村広場、東上坂山村広場、長浜市民プール、浅井B&G海洋センタープール、体育館(長浜市民・浅井・浅井B&G海洋センター・びわ・虎姫・山本山・湖北・高月・木之本・余呉・西浅井)、テニスコート(市民庭球場・浅井文化スポーツ公園・虎姫・高時川・高月・西浅井)、あじさいホール、余呉屋内グラウンド、西浅井いきいきホール、長浜市民弓道場、長浜市武徳殿、浅井文化スポーツ公園、グラウンドゴルフ場(西浅井)、ゲートボール場(高時川)、相撲関連施設				
基本方針	・老朽化等により大規模修繕等が必要になった場合は、施設の利用状況や市域全体のバランス、統合の可能性などを勘案し、再配置を行います。 ・地元や特定団体が主たる利用者である施設や、再配置後の残された施設については、指定管理者制度の導入や無償貸付などの手法により、地元による管理運営を進めます。				

### 1-3-2 長浜市公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画（令和2年2月改定）

個別施設計画は、総合管理計画の目標や方針を実現するために、施設類型ごとに具体の対応方針を定めるものです。

#### 計画期間

平成29年度から令和6年度までの8年間

#### 「現状と課題」（関係分抜粋）

- ・2度の市町村合併を経て、旧の行政区画単位で整備された数多くのスポーツ施設を抱えており、財政的な負担が大きくなっていることから、適正配置に向けた検討が必要です。
- ・全体的に建物や設備の老朽化が進んでおり、改修工事や修繕等が毎年発生しています（参考：平成30(2018)年度工事請負費・修繕料(スポーツ施設分)：203,977千円）。

#### 進捗状況と数値目標

平成25年度末	平成30年度末		令和6年度末	
当初延床面積 A	延床面積 B	増減率 $C=(B-A)/A \times 100$	延床面積 D	増減率 $E=(D-A)/A \times 100$
32,100.12 m <sup>2</sup>	32,029.53 m <sup>2</sup>	▲0.2%	34,063.46 m <sup>2</sup>	6.1%

#### 施設類型ごとの管理に関する基本方針

- ・老朽化等により大規模修繕等が必要になった場合は、施設の利用状況や市域全体のバランス、統合の可能性などを勘案し、再配置を行います。
- ・地元や特定団体が主たる利用者である施設や、再配置後の残された施設については、指定管理者制度の導入や無償貸付などの手法により、地元による管理運営を進めます。

#### 今後の施設の具体的な方向性

- ・老朽化の著しい施設等については、統合や用途変更を含めて検討の上、整理していきます。
- ・地元や特定団体が主たる利用者である施設については、サポーター制度を活用し地元による管理運営に移行していきます。
- ・直営施設については、諸条件が揃えば指定管理者制度を導入していきます。
- ・避難所指定を受けている施設や耐震診断に基づく大規模改修を行った施設については、今後も現状の機能を維持していきます。
- ・木之本体育館は、令和6(2024)年滋賀国民スポーツ大会の柔道開催を見据え、長浜伊香ツイーナアリーナとして再整備します。（注：記載当時では国民スポーツ大会は令和6(2024)年の開催予定でしたが、翌令和7(2025)年の開催が決定しています。）
- ・びわ体育館及び余呉体育館については、長浜伊香ツイーナアリーナの整備に合わせて解体を予定しています。

## 1-4 長浜市の計画

本市のさまざまな計画において、スポーツ施設の利活用や整備方針などが言及されています。ここでは関連する計画の方向性について記載します。

### 1-4-1 長浜市スポーツ推進計画（平成26年～令和6年）

長浜市スポーツ推進計画は「スポーツの力で すべての人を笑顔に」をめざす姿として、年齢や性別、しょうがいのあるなしに関わらず、すべての市民が「する」、「みる」、「ささえる」の3つの視点からスポーツに親しみ、笑顔で明るく健康な生活を送ることができるようにするものです。この計画はソフト事業の推進が主体ですが、環境整備などにも言及しています。

### 1-4-2 長浜市都市計画マスタープラン（平成28年～令和8年）

長浜市都市計画マスタープラン(平成28年改定)は、「碧く輝くまち 湖北・ながはま ～地域が活き、人が生きる～」を目指す都市像として、都市計画におけるまちづくりの目標や将来像を具体化し、その施策の基本的な方針を示したものです。都市整備の視点の一つである「公園・緑地の整備の方針」内で神照運動公園、浅井文化スポーツ公園及び県所管の施設である奥びわスポーツの森について方針を示しています。

### 1-4-3 長浜市地域防災計画（令和6年3月改定）

長浜市地域防災計画は、災害対策基本法の規定に基づき策定されたものです。県や市など防災関係機関が災害予防、災害応急対策、災害復旧を実施し、市及び市民の生命・身体・財産を災害から保護することを目的としています。この計画においては、一部の運動場はヘリポートまたは広域避難場所、一部の体育館等は指定緊急避難場所としての利用が想定されています。

### 1-4-4 長浜市健康増進計画「健康ながはま21(第5期)」

健康ながはま21は、長浜市の健康づくりの方向性とともに関係機関において行うべき対策を示す健康づくり推進計画です。本計画は食育推進計画や自殺対策計画も包含しそれぞれの方針も示しています。

この計画では、生活習慣病予防や介護予防のための運動の推進だけではなく、こころの健康の観点から適切な睡眠環境の確保、ワークライフバランス維持の手段として趣味活動やスポーツ活動等を推進しています。

## 1-5 対象施設

この計画では、長浜市スポーツ施設条例に掲載しているスポーツ施設を対象とします。ただし、健康増進面や教育上必要な場合は、同様の機能を有する類似施設を関連施設として位置づけ、スポーツ施設との調整を図ります。なお計画策定の上では、県などが所管する市内の公共スポーツ施設(本計画参考施設)も勘案するものとします。

### ○本計画対象施設(スポーツ施設)

種別	施設名	所在地	備考
体育館	長浜市民体育館	宮司町	
	浅井体育館	内保町	
	浅井B&G海洋センター体育館	大依町	浅井文化スポーツ公園
	虎姫運動広場体育館	五村	
	山本山運動広場体育館	湖北町山本	
	湖北体育館	湖北町速水	
	高月運動広場体育館	高月町東柳野	
	長浜伊香ツインアリーナ	木之本町西山	木之本スポーツ広場
	西浅井運動広場体育館	西浅井町大浦	
陸上競技場	長浜市多目的競技場(※)	神照町	神照運動公園
	浅井ふれあいグラウンド	大依町	浅井文化スポーツ公園
運動場	虎姫運動広場運動場	宮部町	
	山本山運動広場運動場	湖北町山本	
	高月運動広場運動場	高月町高月	
	木之本グラウンド	木之本町西山	木之本スポーツ広場
	西浅井運動広場運動場	西浅井町大浦	
球場	長浜球場	宮司町	
	浅井球場	大依町	浅井文化スポーツ公園
テニスコート	長浜市民庭球場	公園町	豊公園
	浅井文化スポーツ公園テニスコート	大依町	浅井文化スポーツ公園
	虎姫運動広場テニスコート	宮部町	
	高月運動広場テニスコート	高月町東柳野	
	西浅井運動広場テニスコート	西浅井町大浦	
プール	浅井B&G海洋センタープール	大依町	浅井文化スポーツ公園
	長浜市民プール	神照町	神照運動公園
屋内グラウンド	あじさいホール	富田町	
	余呉屋内グラウンド	余呉町中之郷	
	西浅井いきいきホール	西浅井町塩津浜	
武道場	長浜市民弓道場	宮前町	
	長浜市武徳殿	朝日町	
屋外照明施設	長浜屋外運動場照明施設(西中)	高田町	西中学校運動場
	びわ屋外運動場照明施設(びわ南小)	川道町	びわ南小学校運動場
その他	西浅井運動広場グラウンドゴルフ場	西浅井町大浦	
	浅井B&G海洋センター艇庫	池奥町	

※長浜市多目的競技場には、市民競技場、ソフトボール場及びゲートボール場を含みます。

○本計画参考施設

〈スポーツ施設に類似する市の施設(学校体育施設を除く)〉

種 別	施設名	所在地	備 考
体育館	長浜市勤労青少年ホーム「長浜サンパレス」	八幡中山町	体育室
広場	豊公園自由広場	大島町	
広場	長浜市レクリエーション広場	神照町	神照運動公園
広場	本庄山村広場	本庄町	松の岩公園
広場	東上坂山村広場	東上坂町	
グラウンドゴルフ場	草野川河川敷グラウンドゴルフ場	西主計町	
グラウンドゴルフ場	健康パークあざい バーデあざいグラウンドゴルフ場	野瀬町	
グラウンドゴルフ場	高時川運動広場(河川敷グラウンドゴルフ場)	湖北町速水	サポーター制度
グラウンドゴルフ場	高時川グラウンドゴルフ場	高月町保延寺ほか	サポーター制度
グラウンドゴルフ場	ウッディパル余呉グラウンドゴルフ場	余呉町下丹生	
ゲートボール場	阿弥陀橋ゲートボール場	高月町落川	サポーター制度

上記のほか、各まちづくりセンターや市民交流センター(地福寺町)においても軽運動が可能なホールや多目的室等があります。

〈市以外が所管する市内の公共スポーツ施設〉

種 別	施設名	所在地	所 管
運動場・広場	長浜バイオ大学ドーム	田村町	滋賀県
	奥びわスポーツの森多目的広場	早崎町	滋賀県
テニスコート	長浜バイオ大学ドーム	田村町	滋賀県
	奥びわスポーツの森テニスコート	早崎町	滋賀県
屋内グラウンド	長浜バイオ大学ドーム	田村町	滋賀県
	長浜サンドーム	宮司町	(公財)長浜文化スポーツ振興事業団
	すぱーく浅井	大依町	(公財)長浜文化スポーツ振興事業団
グラウンドゴルフ場	奥びわスポーツの森グラウンドゴルフ場	早崎町	滋賀県

**1-6 計画期間**

令和6(2024)年 ~ 令和15(2033)年

この計画の期間は、令和6年度から令和15年度までの10年間とします。ただし、この間の社会情勢等を考慮し、概ね5年毎をめぐりに必要に応じて見直します。

## 第2章 本市の現況

### 2-1 長浜市の概況

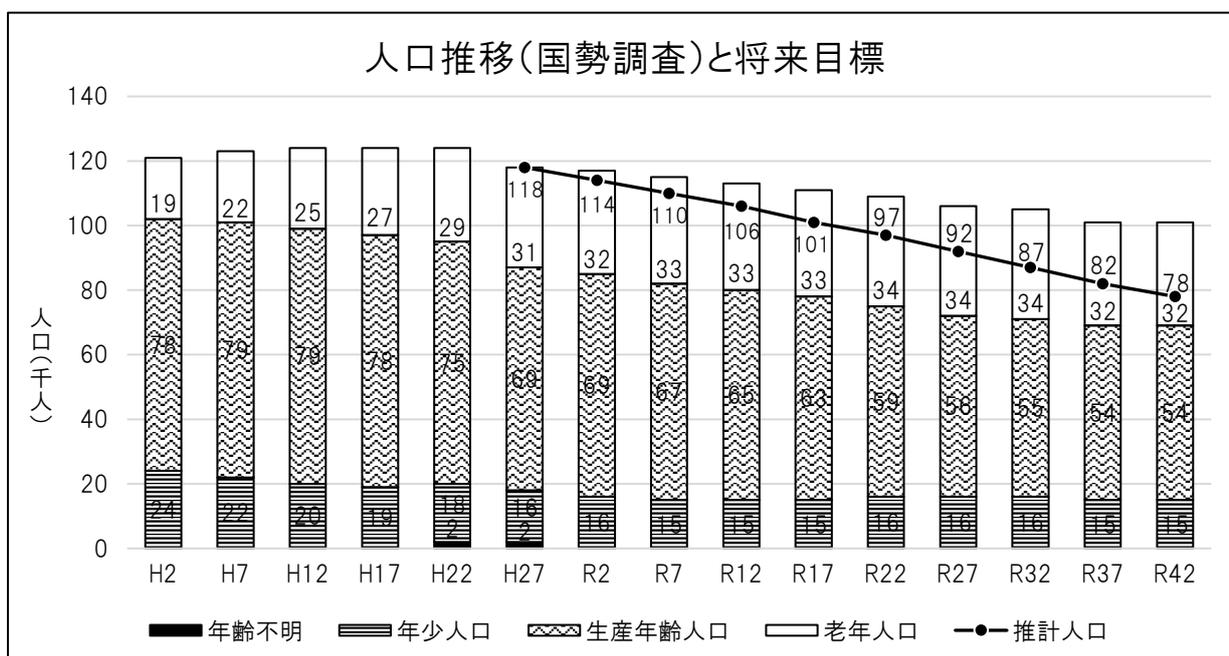
本市は、滋賀県の東北部に位置し、北は福井県、東は岐阜県に接する、面積 681.02 平方キロメートルで県内では高島市に次いで広大な市域を有するまちです。周囲は伊吹山地などの山々と、ラムサール条約の登録湿地でもある琵琶湖に面しており、中央には琵琶湖に注ぐ姉川や高時川、余呉川等により形成された豊かな湖北平野と水鳥が集う湖岸風景が広がり、県内でも優れた自然景観を有しています。

さらに、北国街道やこの街道と中山道を結ぶ最短経路であった北国脇往還、戦国時代を偲ばせる長浜城跡や小谷城跡、賤ヶ岳、姉川の古戦場をはじめ、竹生島の宝厳寺と都久夫須麻神社、向源寺(渡岸寺観音堂)の国宝十一面観音立像をはじめとする数多くの観音像が祀られる観音の里など、すぐれた歴史的・文化的遺産を有しています。

また、本市は、京阪神や東海、北陸の経済圏域の結節点としての位置にあり、京都市や名古屋市からはおよそ60km圏域、大阪市からはおよそ 100 km圏域にあり、JR北陸本線(琵琶湖線)・湖西線や北陸自動車道を主な広域交通軸として、これらの経済圏域と利便性高く結びついています。なお現在の長浜市は、平成18年2月に1市2町(旧長浜市、旧東浅井郡浅井町及び同郡びわ町)が合併し、平成22年1月には1市6町(旧長浜市、旧東浅井郡虎姫町並びに同郡湖北町及び旧伊香郡高月町、同郡木之本町、同郡余呉町並びに同郡西浅井町)が合併して誕生しています。

### 2-2 人口と年齢別構成

本市を含む県北部では、いわゆる団塊世代の高齢化に代表されるような全国的な人口構造の変化に加え、利便性の高い県南部への人口流出が顕著です。これに伴いスポーツに関わる人や子どもの人口減少も予測されます。次のグラフは長浜市総合計画に掲げる本市の目標人口で、長浜市人口ビジョンに基づきながら最新の人口動向を踏まえ設定したものです。



出典:長浜市人口ビジョン

### 第3章 スポーツ施設等の現状と課題

#### 3-1 施設の分布（資料P11 図1）

本市でのスポーツ施設は、図1のように分布しています。合併前の旧市町単位で多くの施設が現存しています。とりわけ、体育館は、中部区域(旧東浅井郡)で多く現存し、重複しています。また、西浅井地域は他の地域と地形的に区切られており、一定の施設がコンパクトにまとまっています。

#### 3-2 施設の基本情報（資料P12 表1・P13 表2）

本市のスポーツ施設の基本情報は、表1のとおりです。同年代に整備された施設が多く、対象施設34施設のうち、整備後30年以上経過している施設は23施設、耐用年数を超える施設は8施設あります。とりわけ、長浜市武徳殿は整備後90年を経過した木造施設です。

防災上の避難所や区域指定の状況は表2のとおりです。大半の体育館及びグラウンドは、避難所に指定されています。また、原子力施設からおおむね30キロメートル以内の区域を中心に、原子力災害対策を重点的に実施すべき地域(UPZ)が指定されています。さらに、一部の屋外施設については、防災臨時ヘリポートの指定も受けています。

#### 3-3 施設の利用状況（資料P14 表3）

平成28年度から令和4年度までの利用件数や利用人数を表3に記載しています。体育館においては、長浜市民体育館、長浜市浅井B&G海洋センター体育館、長浜伊香ツインアリーナが多く利用されています。テニスコートは、長浜市民庭球場、浅井文化スポーツ公園テニスコートが多く利用されていますが、逆に虎姫及び西浅井運動広場テニスコートは利用が低迷しています。屋外照明施設は2施設とも利用が低迷しています。その他施設として、西浅井運動広場グラウンドゴルフ場及び長浜浅井B&G海洋センター艇庫については、利用が低迷しています。

- ※ 令和2年度及び令和3年度においては、新型コロナウイルス感染拡大防止のための措置(まん延防止措置及び緊急事態宣言)により、供用の中止や供用時間の短縮を行っている期間があります。
- ※ 長浜市民プールは、令和2年度から人数制限をしています。
- ※ 木之本運動広場運動場は、隣接する長浜伊香ツインアリーナとの一体整備のため一時供用を休止し、令和4年度から新たに木之本グラウンドとして供用を再開しています。

#### 3-4 施設の維持管理経費（資料P15 表4）

各施設の年間維持管理経費は表4のとおりです。施設や機械設備の点検・保守管理のほか、照明や冷暖房にかかる光熱水費の経費ウエイトが高くなっています。また、修繕料は指定管理施設実施分のみならず、市の実施分も含め、修繕箇所や規模により、年度によって大きく増減しています。

総じて維持管理費経費は年々増加傾向にあります。

### 3-5 学校体育施設開放事業（資料 P16 表5）

本市では、市民のスポーツに触れる機会を増やすため、スポーツ基本法の規定に基づき、学校行事に支障のない範囲で小中学校等の体育館や運動場を地域に開放する「学校体育施設開放事業」を行っています。

令和4年4月現在では、表5のとおり35校で運動場、体育館、武道場又はテニスコートを開放しており、サークル団体やスポーツ少年団など延べ163団体が利用団体として登録されています。

現状としては、人口の集中している市南部の利用が多く、北部の旧伊香郡区域では、団体の登録数に比べて実際の利用が少ないことから、平日の利用は十分な空きがあります。また、社会体育施設と比べると施設数も多く、利用の受け入れの余地はまだ十分にあるものと考えられます。

### 3-6 中学校部活動の地域移行について

中学校（義務教育学校後期課程を含む。以下同じ。）の部活動を取り巻く環境では、全国的に人口減少局面に突入し、中学校の生徒数も減少傾向にあり、都市部と地方との地域間格差の拡大に影響を与えていること、また、生徒数の減少に伴い教師の数も減少し、部活動の指導・引率および運営等が大きな業務負担となっていることなどが問題視されています。スポーツ庁では、学校と地域が協働し、地域におけるスポーツの環境整備や振興を図るため、令和5年度以降に部活動の段階的な地域移行を実施することとされており、本市においても円滑に移行が進められるよう教育委員会、スポーツ関係者及びスポーツ施設管理者などと協議を重ねています。

今後、生徒の減少に伴い市北部の学校では単独で部活動の維持が困難になっていくと想定されることから、各学校の体育施設やスポーツ施設も利用しての複数校の共同での部活動が見込まれます。この利用に関しては、学校体育施設では一部スポーツ少年団との利用上の競合が予想されるものの、スポーツ施設では利用時間帯の競合や大きな混乱は生じないと見込んでいます。

### 3-7 施設の課題

本市のスポーツ施設は、上述の現状のとおり2度の市町合併で旧市町から引き継がれ、体育館、運動場やテニスコートは近隣に同種の施設が複数存在しています。また、これらの施設はほぼ同時期に整備されており、老朽化による維持管理経費も増大してきています。また、市全体の人口減少に伴い、今後スポーツ人口も減少するものと予想されます。

このため、このような問題を抱えているスポーツ施設の機能や配置を見直し、安全で安心かつ継続的な施設運営を行っていくために、施設の利用状況や市域全体のバランス、統合の可能性などを勘案し、再配置を図っていく必要があります。また、再配置を検討するにあたっては、学校体育施設の積極的な利活用も視野に入れる必要があります。

一方、2025年（令和7年）には、滋賀県で国スポ・障スポ大会が開催され、市内外から多くの来場者が見込め、さらにスポーツに対する機運の高まりが期待できることから、施設の利用促進のためにも、利用者の利便性を高めるとともに、大会・合宿誘致など、外部からの利用促進も図っていく必要があります。

図1 スポーツ施設の分布状況

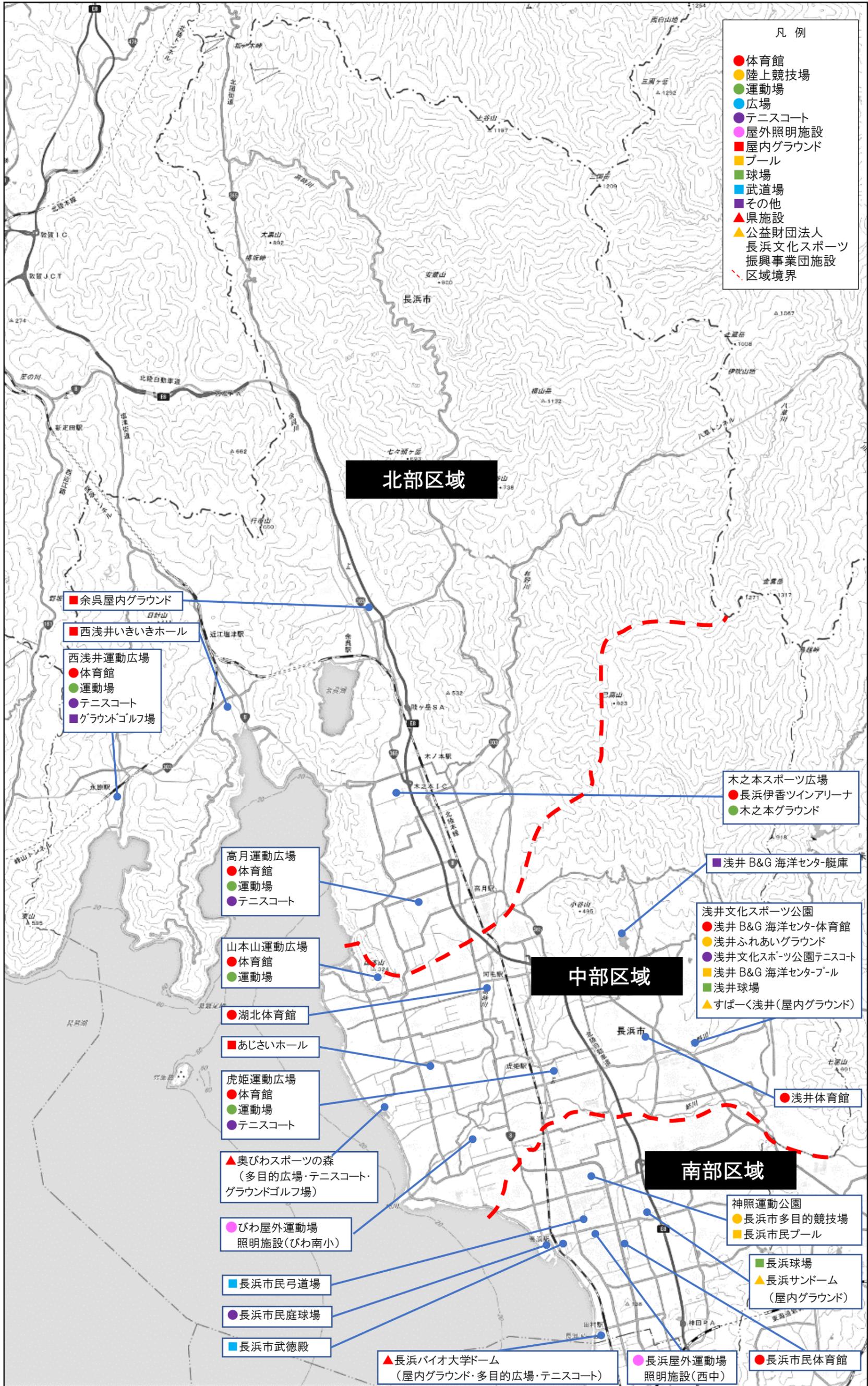


表1 スポーツ施設〔主に建築物〕の基本情報

区分	施設名称	棟名称	整備年度	経過年数	耐用年数	延床面積(m <sup>2</sup> )	構造	管理形態	夜間利用
体育館	長浜市民体育館		1979	45	47	3,705	RC	指定管理	可
	浅井体育館		1977	47	47	1,742	RC	指定管理	可
	長浜市浅井B&G 海洋センター体育館		1989	35	47	1,782	RC	指定管理	可
	虎姫運動広場体育館		1989	35	47	1,128	RC	指定管理	可
	山本山運動広場体育館		1981	43	47	1,882	RC	指定管理	可
	湖北体育館		1979	45	47	2,042	RC	指定管理	可
	高月運動広場体育館		1978	46	47	2,668	SRC	指定管理	可
	長浜伊香ツインアリーナ		2019	5	47	5,933	RC	指定管理	可
	西浅井運動広場体育館		1996	28	47	3,342	RC	指定管理	可
陸上競技場	長浜市多目的競技場	管理棟	1995	29	50	1,023	RC	指定管理	可
	浅井ふれあいグラウンド	管理棟他	1994	30	50	334	S,RC	指定管理	可
運動場	虎姫運動広場運動場	トイレ	1989	35	38	20	RC	指定管理	可
	山本山運動広場運動場	事務室	1981	43	41	36	CB	指定管理	不可
	高月運動広場運動場	事務室(現状物置)	1975	49	38	129	SC	指定管理	可
	木之本グラウンド	トイレ	2001	23	38	57	RC	指定管理	可
	西浅井運動広場運動場	物置	1987	37	34	58	CB	指定管理	可
球場	長浜球場	更衣室等	1981	43	38	200	CB	指定管理	可
	浅井球場	倉庫他	1990	34	38	127	RC	指定管理	可
テニスコート	長浜市民庭球場	クラブハウス	2016	8	47	258	S	指定管理	可
		トイレ	2017	7	47	34	RC	指定管理	
		倉庫	2017	7	30	81	S	指定管理	
		物置	2017	7	30	46	S	指定管理	
		観戦デッキ1	2017	7	30	42	S	指定管理	
		観戦デッキ2	2017	7	30	42	S	指定管理	
		観戦デッキ3	2017	7	30	42	S	指定管理	
	観戦デッキ4	2017	7	30	42	S	指定管理		
	浅井文化スポーツ公園テニスコート	事務室等	1987	37	38	534	S	指定管理	可
	虎姫運動広場テニスコート		1984	40	—	—	—	指定管理	可
	高月運動広場テニスコート		1980	44	—	—	—	指定管理	可
西浅井運動広場テニスコート		1989	35	—	—	—	指定管理	可	
プール	長浜市民プール	管理棟	2013	11	38	635	S	指定管理	不可
	長浜市浅井B&G 海洋センタープール	上屋	1989	35	31	875	S	指定管理	可
屋内グラウンド	あじさいホール		1995	29	47	1,183	SRC	指定管理	可
	余呉屋内グラウンド		1998	26	34	1,382	S	指定管理	可
	西浅井いきいきホール		1997	27	34	1,198	S	指定管理	可
武道場	長浜市民弓道場		1978	46	34	254	S	直営	可
	長浜市武徳殿		1934	90	22	452	W	指定管理	可
屋外照明施設	長浜屋外運動場照明施設(西中)		2001	23	—	—	—	指定管理	可
	びわ屋外運動場照明施設(びわ南小)		1993	31	—	—	—	指定管理	可
その他	西浅井運動広場グラウンドゴルフ場		1997	27	—	—	—	指定管理	不可
	長浜市浅井 B&G 海洋センター艇庫		1988	36	31	165	S	指定管理	不可

表2 防災情報

区分	施設名称	避難所等指定		土砂災害 計画区域 指定	原子力 災害対策 地域	臨時 ヘリポート
		指定緊急 避難場所	広域 避難場所			
体育館	長浜市民体育館	○				
	浅井体育館					
	長浜市浅井 B&G 海洋センター体育館					
	虎姫運動広場体育館	○				
	山本山運動広場体育館	○				
	湖北体育館	○			避難中継所	
	高月運動広場体育館	○			UPZ 内	
	長浜伊香ツインアリーナ	○			UPZ 内	
	西浅井運動広場体育館				UPZ 内	
陸上 競技場	長浜市多目的競技場		○			○
	浅井ふれあいグラウンド		○			
運動場	虎姫運動広場運動場		○			○
	山本山運動広場運動場		○			○
	高月運動広場運動場		○		UPZ 内	○
	木之本グラウンド		○		UPZ 内	○
	西浅井運動広場運動場		○		UPZ 内	
球場	長浜球場					
	浅井球場			○		
テニス コート	長浜市民庭球場					
	浅井文化スポーツ公園テニスコート					
	虎姫運動広場テニスコート					
	高月運動広場テニスコート				UPZ 内	
	西浅井運動広場テニスコート				UPZ 内	
プール	長浜市民プール					
	長浜市浅井 B&G 海洋センタープール					
屋内 グラウンド	あじさいホール	○				
	余呉屋内グラウンド		○	○	UPZ 内	
	西浅井いきいきホール				UPZ 内	
武道場	長浜市民弓道場					
	長浜市武徳殿					
屋外照 明施設	長浜屋外運動場照明施設(西中)					
	びわ屋外運動場照明施設(びわ南小)					
その他	西浅井運動広場グラウンドゴルフ場				UPZ 内	
	長浜市浅井 B&G 海洋センター艇庫					

UPZ:原子力災害対策指針において示されている原子力発電所に係る原子力災害対策重点区域の範囲のUPZの目安の距離(原子力施設から概ね30km)や滋賀県が独自に行った放射性物質拡散予測シミュレーション結果の屋内退避が必要なレベルの線量となった区域を踏まえ、総合的に勘案して定めたもの

表3 スポーツ施設の年度別利用状況推移

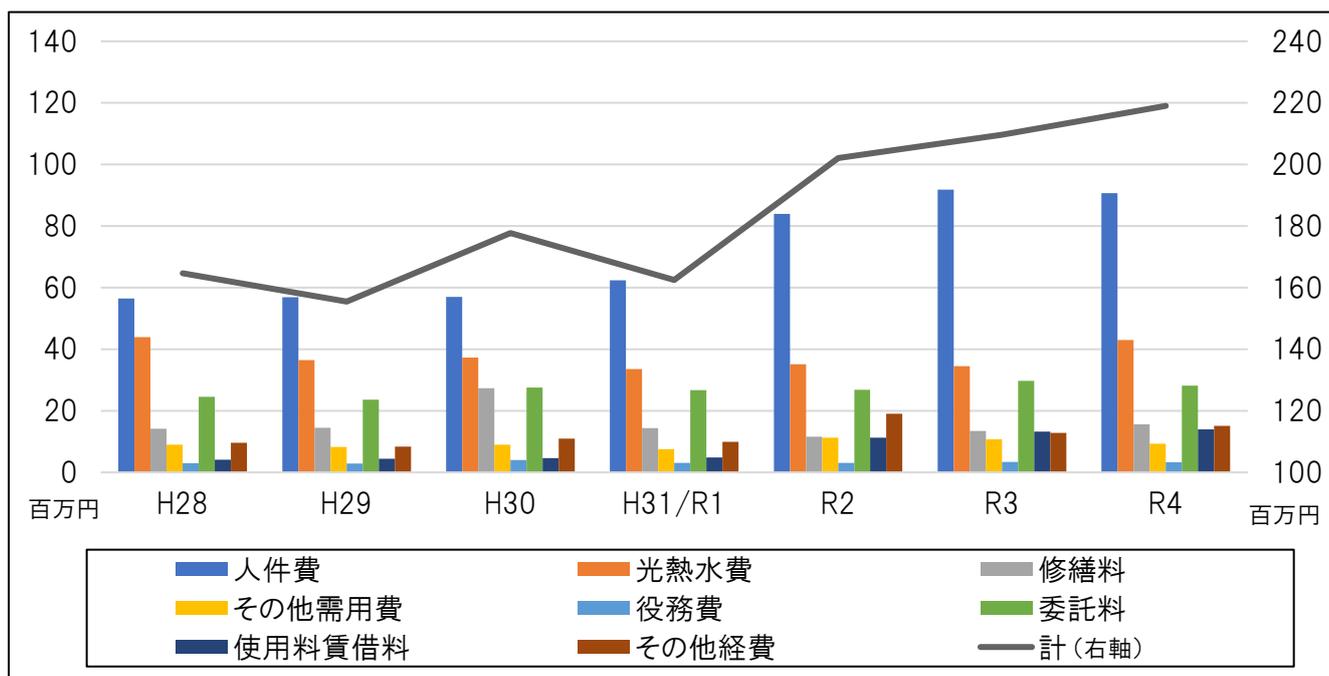
区分	施設名称	上段:利用件数(件) 下段:利用人数(人)						
		H28	H29	H30	H31/R1	R2	R3	R4
体育館	長浜市民体育館	2,688 85,643	2,570 85,518	2,632 87,990	2,526 80,795	2,015 48,684	2,097 53,752	2,247 63,621
	浅井体育館	729 17,389	721 16,341	720 14,672	760 15,742	762 16,133	823 14,374	843 17,138
	長浜市浅井B&G海洋センター 体育館	1,331 16,370	1,205 17,468	1,263 19,546	1,400 13,008	1,460 11,615	1,507 11,517	1,582 13,302
	虎姫運動広場体育館	664 12,509	648 11,709	613 13,965	617 13,054	506 6,720	566 9,389	671 13,789
	山本山運動広場体育館	406 7,210	670 12,191	807 19,987	1,035 17,515	762 11,946	764 12,016	901 13,881
	湖北体育館	1,061 23,729	914 22,736	1,026 28,957	955 30,565	818 12,421	738 11,402	818 16,058
	高月運動広場体育館	658 12,082	444 8,087	1,005 14,821	1,130 19,109	919 13,415	1,081 16,046	1,157 20,502
	長浜伊香ツインアリーナ	673 18,338	691 18,956	537 12,628	132 2,738	922 40,591	1,394 48,419	1,477 64,955
	西浅井運動広場体育館	787 16,732	937 18,571	744 16,993	694 16,966	520 6,186	656 6,582	578 8,399
	陸上 競技場	長浜市多目的競技場	590 37,949	632 39,184	612 47,028	556 39,247	463 32,776	403 34,941
浅井ふれあいグラウンド		160 49,408	151 52,042	145 45,524	170 42,192	223 8,150	235 8,799	340 45,883
運動場	虎姫運動広場運動場	273 6,097	209 6,905	160 5,299	185 6,418	123 4,504	161 4,646	211 5,616
	山本山運動広場運動場	66 4,624	68 4,023	85 5,725	43 3,711	42 3,007	44 3,423	53 3,950
	高月運動広場運動場	322 16,204	257 16,589	276 15,306	255 12,039	149 9,343	172 10,331	286 11,351
	木之本グラウンド (木之本運動広場運動場)	127 5,689	121 7,107	102 3,650	63 2,293	16 702	利用休止	80 3,779
	西浅井運動広場運動場	69 6,542	75 6,037	111 9,011	159 9,990	91 3,417	133 4,243	126 3,935
球場	長浜球場	267 12,613	185 9,289	213 10,979	192 10,659	161 7,977	153 8,880	188 10,892
	浅井球場	57 5,681	79 7,826	86 8,111	76 4,480	82 5,182	58 5,592	83 7,227
テニス コート	長浜市民庭球場	2,662 31,667	3,130 38,665	3,375 40,238	3,835 63,361	3,117 25,559	3,009 30,253	4,249 41,888
	浅井文化スポーツ公園 テニスコート	1,313 7,210	1,307 7,550	1,144 8,683	1,259 8,763	950 4,793	843 5,450	1,295 8,521
	虎姫運動広場 テニスコート	147 2,838	158 2,184	141 1,625	159 1,875	71 516	20 108	40 224
	高月運動広場 テニスコート	201 2,288	258 2,972	167 2,075	151 2,344	124 1,009	114 934	134 1,052
	西浅井運動広場 テニスコート	70 245	93 360	59 352	35 161	9 37	26 126	24 111
	長浜市民プール	- 57,775	- 54,644	- 50,669	- 45,164	- 8,926	- 12,192	- 22,438
	長浜市浅井B&G海洋センター プール	- 9,338	- 8,820	- 8,420	- 5,039	- 1,037	- 2,306	- 3,486
屋内 グラウンド	あじさいホール	600 16,622	555 15,798	520 10,869	530 8,425	445 5,289	453 4,766	340 3,324
	余呉屋内グラウンド	487 13,615	494 10,358	696 15,025	783 13,640	710 9,208	632 8,910	704 11,278
	西浅井いきいきホール	376 9,128	410 11,634	391 10,174	370 7,190	394 6,869	399 5,701	404 6,396
武道場	長浜市民弓道場	768 3,614	734 3,658	647 2,918	687 2,996	627 2,753	495 2,599	622 4,157
	長浜市武徳殿	536 7,782	619 8,849	652 10,211	547 10,064	409 5,852	439 6,414	527 8,303
屋外照 明施設	長浜屋外運動場照明施設 (西中)	67 1,322	49 1,033	56 925	40 755	14 258	6 72	37 825
	びわ屋外運動場照明施設 (びわ南小)	19 526	20 568	27 648	38 1,054	36 916	24 645	40 1,408
その他	西浅井運動広場 グラウンドゴルフ場	15 856	15 808	15 877	18 1,329	10 495	14 518	16 757
	長浜市浅井B&G海洋センター 艇庫	4 102	5 99	2 61	2 65	2 80	2 80	3 70

表4 スポーツ施設の維持管理経費推移

(単位:千円)

費目	H28	H29	H30	H31/R1	R2	R3	R4
人件費	56,492	56,917	56,995	62,379	83,982	91,793	90,681
光熱水費	43,937	36,431	37,296	33,552	35,131	34,501	42,981
修繕料	14,138	14,514	27,324	14,405	11,605	13,425	15,601
その他需用費	8,939	8,221	9,016	7,548	11,218	10,739	9,253
役務費	2,935	2,911	3,964	3,111	3,110	3,430	3,301
委託料	24,522	23,633	27,533	26,739	26,813	29,774	28,156
使用料賃借料	4,133	4,437	4,670	4,832	11,259	13,222	13,948
その他経費	9,603	8,410	10,964	9,924	19,007	12,808	15,119
計	164,699	155,474	177,762	162,490	202,125	209,692	219,040

維持管理経費は、各指定管理施設の年次報告書を基に指定管理料の内訳を費目毎に分類し、市が直接執行した額(修繕料や直営施設維持管理経費など)を加えた総額(施設の建設工事費を除く)



令和2年度から長浜伊香ツインアリーナを供用開始(指定管理制度)したことにより、人件費が増加しています。

表5 学校体育施設開放事業の状況

令和4年4月現在

学校名	区域※1	開放施設 ※2				登録団体数	登録団体内訳 ※2・3				週利用時間計 ※2・4			
		体育館	武道場	運動場	テニスコート		一般	青少年	スポ少	その他	体育館	武道場	運動場	テニスコート
西中学校	南部	○	○	○	—	10	9	1	0	20	2	18	—	
北中学校		—	○	—	—	1	—	1	—	—	4	—	—	
東中学校		○	○	—	—	5	1	4	0	26	5	—	—	
南中学校		○	○	—	—	6	5	1	0	13	6	—	—	
長浜小学校		○	—	○	—	11	3	8	0	79	—	20	—	
長浜北小学校		○	—	○	—	10	1	8	1	88	—	14	—	
神照小学校		○	—	○	—	9	3	3	3	64	—	12	—	
南郷里小学校		○	—	○	—	8	5	3	0	54	—	16	—	
北郷里小学校		○	—	○	—	3	2	1	0	38	—	4	—	
長浜南小学校		○	—	○	—	7	2	4	1	44	—	21	—	
浅井中学校		中部	○	○	○	—	6	3	3	0	3	9	14	—
びわ中学校	○		○	—	—	3	0	3	0	11	3	—	—	
虎姫学園	○		○	○	—	2	0	2	0	8	4	0	—	
湖北中学校	○		○	○	—	5	—	5	—	35	7	0	—	
湯田小学校	○		—	○	—	5	2	3	0	48	—	14	—	
浅井小学校	○		—	○	—	5	1	4	0	40	—	16	—	
田根小学校	○		—	○	—	2	0	2	0	22	—	0	—	
びわ南小学校	○		—	○	—	6	0	5	1	32	—	20	—	
びわ北小学校	○		—	○	—	1	0	1	0	36	—	18	—	
小谷小学校	○		—	○	—	2	0	2	0	16	—	6	—	
速水小学校	○		—	○	—	5	1	4	0	46	—	14	—	
朝日小学校	○		—	○	—	2	0	2	0	32	—	6	—	
高月中学校	北部		○	○	○	○	5	—	5	—	4	2	0	0
木之本中学校			○	○	—	○	3	—	3	—	0	10	—	0
余呉小中学校		○	—	○	—	5	0	3	2	28	—	6	—	
旧鏡岡中学校		○	—	○	—	6	1	3	2	28	—	16	—	
西浅井中学校		○	○	○	—	3	0	3	0	0	10	0	—	
七郷小学校		○	—	○	—	1	0	1	0	0	—	0	—	
富永小学校		○	—	○	—	0	0	0	0	0	—	0	—	
高月小学校		○	—	○	—	5	0	5	0	20	—	18	—	
古保利小学校		○	—	○	—	5	2	3	0	4	—	9	—	
高時小学校		○	—	○	—	2	0	2	0	12	—	14	—	
木之本小学校		○	—	○	—	4	0	4	0	48	—	6	—	
伊香具小学校		○	—	○	—	2	1	0	1	16	—	0	—	
塩津小学校		○	—	○	—	8	1	7	0	18	—	4	—	

注1 便宜上、旧長浜市区域を「南部」、旧東浅井郡区域を「中部」、旧伊香郡区域を「北部」としています。

注2 不存在施設、使用不許可施設または利用登録のできない団体種別は「—」としています。

注3 スポ少・青少年はスポーツ少年団または青少年育成団体を、その他の団体は地域の公共的な団体(自治会や総合型地域スポーツクラブなど)をいいます。いずれにも該当しないものは一般です。

注4 本市では学校体育施設の利用は事前登録制としています。利用時間は、登録時に届出のあった利用時間数の学校別合計であり、実際の利用時間数とは異なります。なお体育館については、半面を1単位として供用しています。

## 第4章 スポーツ施設整備基本計画

### 4-1 基本方針

長浜市公共施設等総合管理計画では、令和2年度から令和36年度までの35年間で公共施設の延床面積が32%減となるよう目標を掲げています。この削減方針に基づき、本計画においても、スポーツ施設の延床面積合計を減少させながら、維持管理経費の低減を目指します。

基本方針は、スポーツ施設の現状と課題、各スポーツ施設の現状分析及び利用者やスポーツ関係者の意見を踏まえ、次のとおり定めます。

#### (1) 選択と集中

選択と集中により施設維持管理の効率化を図ります。

施設の再配置を検討するにあたり、選択と集中により施設を集約させることで、維持管理経費の低減に努めます。

#### (2) 適正配置の推進

エリアバランスに配慮した施設の適正配置を図ります。

広大な面積を誇る本市において、市民が住んでいる場所に関わらず、より身近にスポーツに親しむためには、自分の住んでいる場所から近いところにスポーツ施設があることが重要です。このため、市の北部・中部・南部エリアにバランスよく施設が配置されるよう努めます。

#### (3) 学校体育施設の有効利用

地域スポーツの活動の場として、学校体育施設の積極的な利用を図ります。

学校体育施設を、学校行事に支障のない範囲で、また学校教職員の負担増とならないよう配慮しながら、スポーツ施設の補完的役割を担い積極的な利用拡大に努めます。

#### (4) 施設の利用促進

更なる利用促進のため、予約システムの導入による利用の効率化を図り、ユニバーサルデザインの状況も含んだ情報発信を行います。

令和5年度から運用している公共施設予約システムの利用促進や、多目的トイレやスロープなど、ユニバーサルデザインの整備状況など施設利用の参考となる情報を提供するなど、施設の利便性向上に努めます。さらに、スポーツ教室の実施や市外の大会・合宿誘致を行い、施設の活用促進に努めます。あわせて、社会情勢等を踏まえ、利用者への適正な負担についても検討します。

### 4-2 施設種別整備方針

現状と課題を踏まえ、また、基本方針に基づき、施設種別の方針を次のとおり定めます。

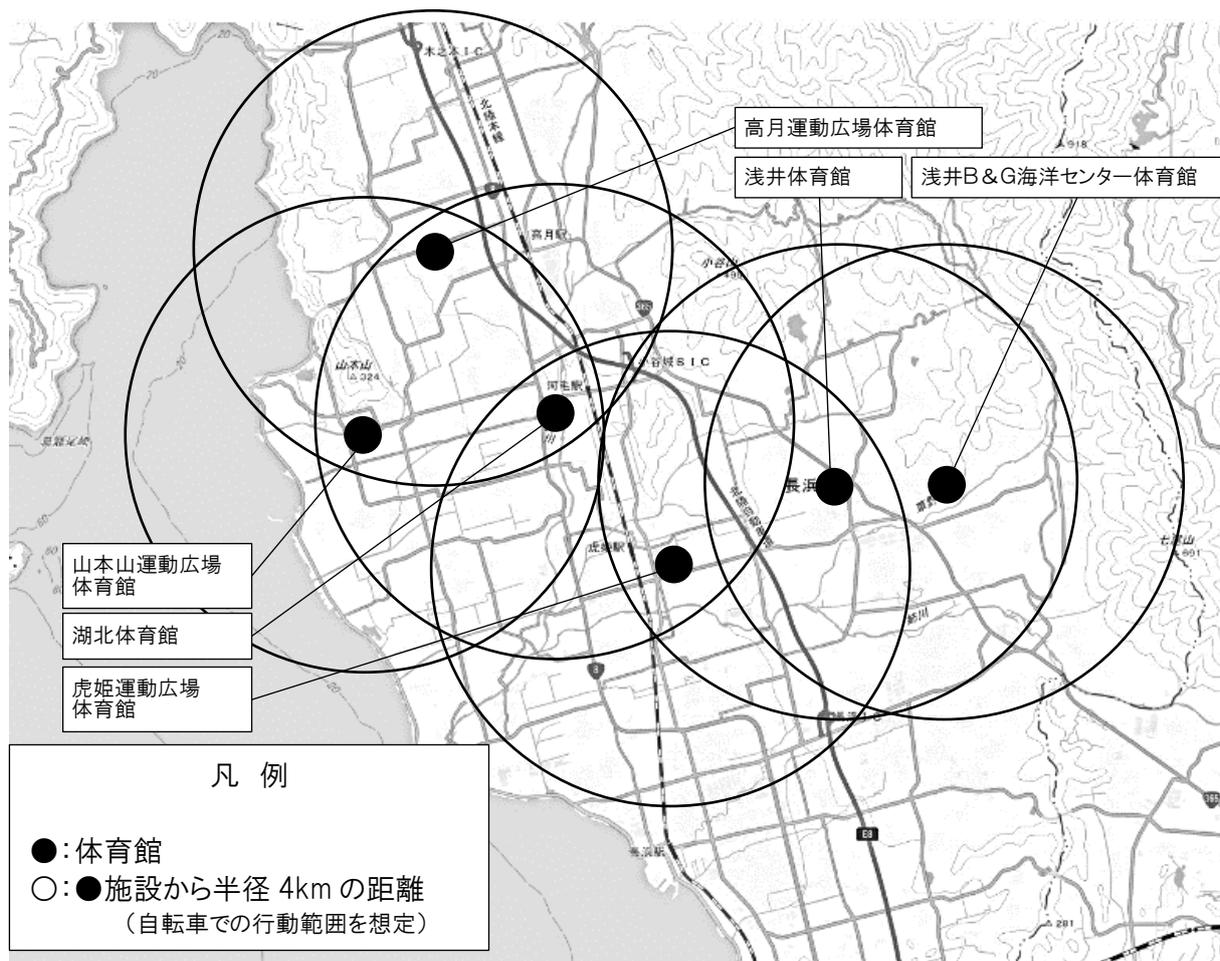
#### 体育館

- 配置状況を鑑み、旧東浅井郡の各地域で近接立地(P18図2)していることから、同地域内の体育館を半数程度に集約します。その他の体育館については長寿命化を図ります。集約する施設の代替として、他の体育館および近隣の学校体育施設等を活用します。
- 長寿命化を図る施設については、必要に応じて照明のLED化、屋根修繕、床張替、トイレ改修等を行います。

#### ○旧東浅井郡の体育館の利用状況

施設種別	利用件数	利用人数	施設稼働率
浅井体育館	843	17,138	46.7%
浅井B&G海洋センター体育館	1,582	13,302	87.6%
虎姫運動広場体育館	671	13,789	31.2%
山本山運動広場体育館	901	13,881	41.8%
湖北体育館	818	16,058	38.0%

図2 体育館の分布状況



**陸上競技場・運動場**

- ・ エリアバランス、利用状況を考慮し、すべて長寿命化を図りますが、夜間照明設備については、老朽度及び夜間稼働率を鑑みて集約します。
- ・ 計画的に照明のLED化を行います。

○陸上競技場・運動場の夜間稼働状況

施設種別	整備年度	施設稼働率	夜間稼働率
長浜市多目的競技場	H8	16.3%	12.2%
浅井ふれあいグラウンド	H6	23.9%	18.2%
虎姫運動広場運動場	H2	13.2%	21.3%
山本山運動広場運動場	照明なし	2.1%	照明なし
高月運動広場運動場	S50	19.0%	2.1%
木之本グラウンド	S63	7.4%	12.5%
西浅井運動広場運動場	S62	12.6%	1.6%

**球場**

- ・ 長浜球場は老朽に加え、高速道路への場外飛球事案があり、また周辺に住宅も密集していることから指定管理更新を目途に供用を終了します。代替施設として、山本山運動広場運動場を活用します。
- ・ 浅井球場は夜間照明設備をLED化し、グラウンド整備を行うなど長寿命化を図ります。

## テニスコート

- ・ エリアバランス、利用状況を考慮し4施設に集約します。また、夜間照明設備についても稼働率を鑑みて集約します。
- ・ 必要に応じてコート整備、夜間照明設備のLED化を行います。

### ○テニスコートの状況

施設種別	利用件数	利用人数	施設稼働率	夜間稼働率
市民庭球場	4,249	41,888	25.6%	28.2%
浅井文化スポーツ公園テニスコート	1,295	8,521	20.5%	28.3%
虎姫運動広場テニスコート	40	224	1.2%	70.0%
高月運動広場テニスコート	134	1,052	4.1%	17.9%
西浅井運動広場テニスコート	24	111	1.1%	45.8%

## プール

- ・ レジャー用途と練習用途に目的が分かれており、2施設とも長寿命化を図ります。

## 屋内グラウンド

- ・ 天候に左右されないスポーツ施設として、高齢者にも人気があるうえ、エリアバランスも良好なことから、3施設とも長寿命化を図ります。
- ・ 必要に応じて照明のLED化、グラウンド整備、屋根修繕やトイレ改修を行います。

## 武道場

- ・ 市民弓道場は市内で唯一の弓道施設であり、代替がないことから長寿命化を図ります。
- ・ 長浜市武徳殿は、耐用年数を大幅に超過する整備後90年近く経過し、全体的に経年劣化が著しいことから、指定管理更新を目途に供用を終了します。代替施設として、市民体育館、学校体育施設を活用します。

## 屋外照明施設

- ・ 利用が低迷しているため、1施設に集約します。

### ○屋外照明施設の利用状況

施設種別	利用件数	利用人数	施設稼働率
長浜屋外運動場照明施設（西中）	37	825	17.9%
びわ屋外運動場照明施設（びわ南小）	40	1,408	18.7%

## グラウンドゴルフ場

- ・ グラウンドゴルフ場については、当計画に位置づけるスポーツ施設（西浅井運動広場グラウンドゴルフ場）以外にも市内に多数整備されていますが、エリアバランスを考慮し長寿命化を図ります。

#### 4-3 施設別評価 資料 P21 表6

施設種別整備方針に基づき、①適正配置評価 ②特記課題 ③施設の現況評価を行い、個別施設の長寿命化の有無を判断します。これらの評価結果は表6のとおりです。

(1) 適正配置評価(エリアバランスの考慮)

類似施設の近接立地状況を把握しながら、人口の多寡にかかわらず市民が身近にスポーツを楽しめる環境となるよう配慮するものです。

(2) 特記課題(施設固有の特殊事情)

周辺環境や著しい老朽など、安全安心にスポーツを楽しむ環境を脅かすような施設個別の特殊事情がある場合は考慮するものです。

(3) 施設の現況評価(スポーツ施設の現状分析評価)

施設の利用状況や維持管理状況コストなどの客観的事実を評価し、各施設の有用性を可視化します。

表6 施設別評価

施設種別	施設名称	開設年度	適正配置評価 (A:20点 B:15点 C:10点 D:5点)		特記課題	施設の現況評価 (A:20点 B:15点 C:10点 D:5点)								合計		
			半径4km以内 A:施設重複なし C:1 施設重複 D:2 施設以上重複  陸上競技場・運動場・ 屋外照明施設については、3 種別合わせての 配置状況で評価	内容		利用者一人当たりコスト	施設稼働率	施設規模	老朽度	併設施設	得点計					
						A:<300円 B:300-1000円 C:1000-2000円 D:>2000円	A:>50% B:30-50% C:10-30% D:<10%	平均値比較 A:>+20%~ B:+20%~0% C:0%~-20% D:~-20%	耐用年数に対する経過年数割合 A:50%以内 B:80%以内 C:100%以内 D:100%超過	会:会議室 ト:トレーニング室 体:体操室 柔:柔剣道場 卓:卓球室 C:複数あり D:単数あり						
体育館	長浜市民体育館	S54	A	20		B	15	B	15	A	20	C	10	会柔卓	10	90
	浅井体育館	S52	D	5		A	20	B	15	D	5	D	5	なし	0	50
	浅井B&G海洋センター体育館	H1	C	10		B	15	A	20	D	5	B	15	会柔	10	75
	虎姫運動広場体育館	H2	D	5		B	15	C	10	D	5	B	15	なし	0	50
	山本山運動広場体育館	S55	D	5		B	15	C	10	D	5	C	10	会ト体	10	55
	湖北体育館	S54	D	5		B	15	C	10	D	5	C	10	柔	5	50
	高月運動広場体育館	S53	D	5		B	15	C	10	C	10	C	10	会柔卓	10	60
	長浜伊香ツインアリーナ	R1	C	10		D	5	C	10	A	20	A	20	会ト	10	※75
西浅井運動広場体育館	H8	A	20		B	15	B	15	A	20	B	15	会ト卓	10	95	
陸上競技場	長浜市多目的競技場(照)	H8	D	5		B	15	C	10	A	20					50
	浅井ふれあいグラウンド(照)	H6	A	20		C	10	C	10	B	15					55
運動場	虎姫運動広場運動場(照)	H2	D	5		B	15	C	10	D	5					35
	山本山運動広場運動場	S55	C	10		A	20	D	5	A	20					55
	高月運動広場運動場(照)	S50	D	5		A	20	C	10	D	5					40
	木之本グラウンド(照)	R3	C	10		C	10	D	5	D	5					※30
	西浅井運動広場運動場(照)	S62	A	20		A	20	C	10	C	10					60
球場	長浜球場	S56			※1	A	20	C	10	C	10					40
	浅井球場	H2				C	10	D	5	B	15					30
テニスコート	長浜市民庭球場(照)	H27	A	20		B	15	C	10	A	20					65
	浅井文化スポーツ公園テニスコート(照)	S62	A	20		C	10	C	10	B	15					55
	虎姫運動広場テニスコート(照)	S59	A	20	※2	D	5	D	5	D	5					35
	高月運動広場テニスコート(照)	S55	A	20		B	15	C	10	D	5					50
	西浅井運動広場テニスコート(照)	H1	A	20		C	10	D	5	D	5					40
プール	長浜市民プール	H26				D	5	B	15	A	20					40
	浅井B&G海洋センタープール	H1				D	5	C	10	D	5					20
屋内グラウンド	あじさいホール	H7				C	10	B	15	C	10	A	20			55
	余呉屋内グラウンド	H6				C	10	A	20	B	15	A	20			65
	西浅井いきいきホール	H9				C	10	B	15	C	10	A	20			55
武道場	長浜市民弓道場	S53				B	15	A	20			D	5			40
	長浜市武徳殿	S9			※3	A	20	A	20			D	5			45
屋外照明施設	長浜屋外運動場照明施設(西中)	S53	C	10		A	20	C	10							40
	びわ屋外運動場照明施設(びわ南小)	H5	D	5		A	20	C	10							35
ゴルフ場	西浅井運動広場グラウンドゴルフ場	H9				A	20	D	5							25

※1 危険事案(打球の場外飛球)  
 ※2 老朽事案(フェンス・照明・ライン)  
 ※3 老朽事案(整備後90年経過、木造)

※長浜伊香ツインアリーナ及び木之本グラウンドは、供用期間が短いため、コスト平均高になっており、参考外。

4-4 施設個別の整備内容

4-3施設別評価に基づき、各施設の整備を表7のとおり実施します。

表7 計画期間内で予定する施設の整備等

施設種別	施設名	施設整備方針	改修等内容	経過年数										
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
				R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033	
体育館	長浜市民体育館	長寿命化	照明 LED 化						□	◎				
			トイレバリアフリー化							◎				
			屋根修繕	◎										
			床面改修											R16以降
			柔剣道場改修		◎									
	浅井体育館	他施設集約	除却								□◆	▲		
	長浜市浅井 B&G 海洋センター体育館	長寿命化	照明 LED 化				□	◎						
			トイレバリアフリー化					◎						
			床面改修											R16以降
			天井ルーバー撤去					◎						
	虎姫運動広場体育館	長寿命化	維持保全											
	山本山運動広場体育館	長寿命化	照明 LED 化		□	◎								
トイレバリアフリー化					◎									
床面改修													R16以降	
湖北体育館	他施設集約	除却										R18予定		
高月運動広場体育館	長寿命化	照明 LED 化				□	◎							
		屋根修繕		◎										
		トイレバリアフリー化		◎										
		フットサル内装工事		◎										
長浜伊香ツイーンアリーナ	長寿命化	照明 LED 化(更新)											R16以降	
		床面塗装・改修								◎				
西浅井運動広場体育館	長寿命化	照明 LED 化							□	◎				
		トイレバリアフリー化								◎				
		床面改修											◎	
陸上競技場	長寿命化	照明 LED 化										□	◎	
		トイレバリアフリー化								◎				
		ソフト防球ネット嵩上		◎										
浅井ふれあいグラウンド	長寿命化	照明 LED 化					□	◎						
		トイレバリアフリー化				◎								
運動場	虎姫運動広場運動場	長寿命化 設備削減	照明撤去					□	▲					
			トイレバリアフリー化			◎								
	山本山運動広場運動場	長寿命化	照明 LED 化(新設)				□	◎						
			トイレバリアフリー化			◎								
			グラウンド改修		◎									
	野球本部席改修		◎											
高月運動広場運動場	長寿命化 設備削減	照明撤去					□	▲						
トイレバリアフリー化				◎										
木之本グラウンド	長寿命化	照明 LED 化		□	◎									
		照明撤去						□	▲					
西浅井運動広場運動場	長寿命化 設備削減	照明撤去						□	▲					
		トイレバリアフリー化				◎								
野球場	長浜球場	他施設集約	除却			□◆	▲							
			照明 LED 化						□	◎				
	浅井球場	長寿命化	グラウンド改修								◎			
トイレバリアフリー化										◎				
テニスコート	長浜市民庭球場	長寿命化	照明 LED 化							□	◎			
			人工芝張替	◎										
	浅井文化スポーツ公園テニスコート	長寿命化	照明 LED 化			□	◎							
			トイレバリアフリー化					◎						
			人工芝張替											◎
虎姫運動広場テニスコート	他施設集約	除却				◆	□	▲						
高月運動広場テニスコート	長寿命化	照明 LED 化					□	◎						
コート整備				◎										
西浅井運動広場テニスコート	設備削減	照明撤去				□	▲							
プール	長浜市民プール	長寿命化	防水塗装		◎									
			ウォータースライダー修繕							◎				
長浜市浅井 B&G 海洋センタープール	長寿命化	維持保全												
屋内グラウンド	あじさいホール	長寿命化	照明 LED 化		□	◎								
			トイレバリアフリー化			◎								
			グラウンド改修			◎								
	余呉屋内グラウンド	長寿命化	照明 LED 化				□	◎						
			トイレバリアフリー化		◎									
	屋根修繕		◎											
西浅井いきいきホール	長寿命化	照明 LED 化			□	◎								
		トイレバリアフリー化			◎									
武道場	長浜市民弓道場	長寿命化	維持保全											
	長浜市武徳殿	他施設集約	除却または民間譲渡			◆								
屋外照明施設	長浜屋外運動場照明施設(西中)	長寿命化	照明 LED 化						□	◎				
	びわ屋外運動場照明施設(びわ南小)	供用終了	除却(時期未定)											
その他	西浅井運動広場グラウンドゴルフ場	長寿命化	維持保全											
	長浜市浅井 B&G 海洋センター艇庫	供用終了	除却			□◆	▲							

凡例 □:調査・設計 ◎:施工 ◆供用終了 ▲解体・除却

#### 4-5 学校体育施設の有効利用

学校体育施設はスポーツ少年団などを中心に多く利用されています。今後、学校体育施設を、学校行事に支障のない範囲で、スポーツ施設の補完的役割を担い有効利用を図ります。

しかしながら、学校体育施設の利用手続きにおいて、利用者は学校の執務時間中の鍵の受渡しに不便を感じる一方、学校教職員は、利用受付・調整など負担が大きいことが課題でした。

このため、学校体育施設をインターネット上で予約できるシステムと、このシステムと連動する電子錠（スマートロック）の運用を令和6年度から本格的に行い、利用者の利便性向上と学校教職員の負担軽減に努め、学校体育施設の利用を促進します。

#### 4-6 施設の利用促進

令和7年度の国スポ・障スポ大会は、本市や滋賀県の一大会スポーツイベントであり、大会成功に向けて官民が一丸となって盛り上げていく必要があります。また、同大会の活気や運営ノウハウをその後も引き継ぎ、ポスト国スポ・障スポ大会としての振興に向けた取組も同時に展開しておくことも求められます。本市では、国スポの正式種目会場でもある柔道やソフトテニスなどの環境が整っており、これらの長所を活かせるよう今後も大会や合宿の誘致を図ります。

また、スポーツと市内に散在する観光・文化資源との融合を図りながら交流人口の拡大を促進するスポーツツーリズムは、本市においても大きく期待できる分野といえます。これらの推進役となるスポーツコミッションの組織化を支援し、きめ細やかなニーズ対応と充実したサービス提供による滞在型や観光を交えたスポーツツーリズムの推進を図ります。

一方、身近なスポーツ振興として、各スポーツ施設管理者が開催するスポーツ教室のほか、各地域のまちづくりセンターにある軽運動ができるホールを活用して、各種講座や教室を通じて市民の運動する機会を引き続き確保します。そのほかにも、市内9団体の総合型地域スポーツクラブやスポーツ推進委員が中心となって、幼少期から高齢者まで幅広い年齢層を対象とした地域スポーツの振興に努めているところです。

施設の利用促進については、スポーツ施設、文化ホール及びまちづくりセンター等に、令和5年度からインターネットを通じて利用予約できるシステムを運用しています。窓口や電話によらずにスマートフォンやパソコンからいつでも・どこでも施設の予約ができるもので、利用者の利便性向上を図ります。さらに、このシステムにバリアフリー情報を充実させ、しょうがいのある人や高齢者も安心して利用できるよう努め、施設の利用を促進します。

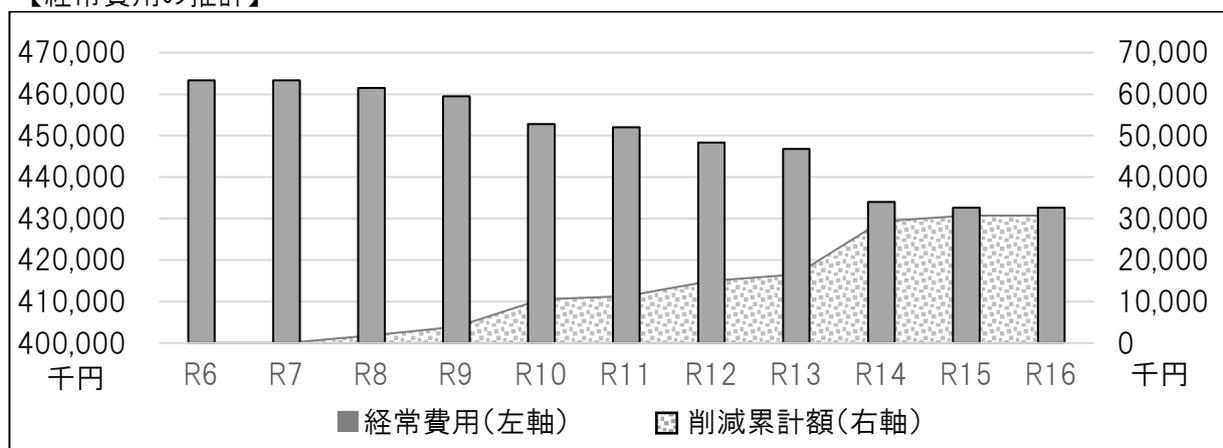
## 5 計画実施の効果

### 5-1 対策の効果

本市の現有スポーツ施設は、およそ3分の2にあたる23の施設が建築後30年以上経過しています。これらの施設を今後も適切に維持管理していく場合には、屋根や柱などの建物本体のみならず、床や電気設備等の定期的な保守点検が不可欠であり、相当額の経費を要するものと見込まれます。

しかしながら、施設ごとの整備方針に基づき、施設の適正配置や脱炭素化を進めた場合には、対象施設数の減などにより、修繕を含めた維持管理経費を抑制し、計画期間終期である令和15年度末での経常費用は年間で約 3000 万円の削減が可能と見込んでいます。また、施設や設備の供用を終了する施設にあっては、本来行うべき照明 LED 化、トイレバリアフリー化、床面改修、屋根改修等の長寿命化工事が不要となり、これらに要する経費(概算 10 億 1000 万円)の抑制効果も生まれます。

【経常費用の推計】



### 5-2 計画期間における総合管理計画の進捗

本計画に基づきスポーツ施設を適正に維持した場合における施設の延床面積の推計値は、表8のとおりです。平成30年度末から令和8年度末までにかけて、びわ体育館及び余呉体育館を除却(予定)した一方で、長浜伊香ツインアリーナを建設したことにより一時的に延床面積が増加していますが、計画期間の後半には減少に転ずる見込みです。本計画期間の終期である令和15年度末では、計画期首に対する延床面積の削減率は7.5%、対象をスポーツ施設に限定すれば7.6%の削減となる見込みです。

表8 スポーツ施設等の延床面積の推計

(単位: m<sup>2</sup>)

施設区分	H30 末	R6 末	R7 末	R8 末	R9 末	R10 末	R11 末	R12 末	R13 末	R14 末	R15 末
体育館	22,253.82	24,224.16	24,224.16	24,224.16	22,481.76	22,481.76	22,481.76	22,481.76	22,481.76	22,481.76	22,481.76
陸上競技場	1,356.80	1,356.80	1,356.80	1,356.80	1,356.80	1,356.80	1,356.80	1,356.80	1,356.80	1,356.80	1,356.80
運動場	263.84	434.38	434.38	434.38	434.38	434.38	434.38	434.38	434.38	434.38	434.38
球場	326.92	326.92	326.92	326.92	127.30	127.30	127.30	127.30	127.30	127.30	127.30
テニスコート	1,120.07	1,120.07	1,120.07	1,120.07	1,120.07	1,120.07	1,120.07	1,120.07	1,120.07	1,120.07	1,120.07
プール	1,509.96	1,509.96	1,509.96	1,509.96	1,509.96	1,509.96	1,509.96	1,509.96	1,509.96	1,509.96	1,509.96
屋内グラウンド	3,762.74	3,762.74	3,762.74	3,762.74	3,762.74	3,762.74	3,762.74	3,762.74	3,762.74	3,762.74	3,762.74
武道場	705.89	705.89	705.89	705.89	254.07	254.07	254.07	254.07	254.07	254.07	254.07
その他	165.48	165.48	165.48	165.48	0	0	0	0	0	0	0
屋外照明施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スポーツ施設以外	564.01	564.01	564.01	564.01	564.01	564.01	564.01	564.01	564.01	564.01	564.01
合計	32,029.53	34,170.41	34,170.41	34,170.41	31,611.09	31,611.09	31,611.09	31,611.09	31,611.09	31,611.09	31,611.09
延床面積削減率	0.2%	-6.4%	-6.4%	-6.4%	1.5%	1.5%	1.5%	1.5%	1.5%	1.5%	1.5%

※ 上記の数値は、個別施設計画に記載されている建物の延床面積を施設種別にまとめたものです。

※ 延床面積削減率は、平成25年度末のスポーツ施設等の延床面積(32,100.12 m<sup>2</sup>)を基準とし、各年度末時点での延床面積合計の削減率を推計等しています。

## 6 計画の推進にあたって

### 6-1 推進にあたって

本計画の実施にあたっては、実際に利用者の声を聞きながら将来にわたってスポーツ施設の適切な維持管理を行い、市民やスポーツに携わる人々が快適に利用できる環境をつくることが求められます。また施設の統廃合・移転や設置には、広くスポーツ関係者、地元関係者、施設利用者などから広く意見を伺いながら進める必要があります。このため、市民や関係組織などと議論を深める機会を設けていきます。

また、令和7年度に開催される国スポ・障スポ大会に向けて、快適な大会運営に資するため会場施設の整備や改修に集中的な財政投資を行います。これと並行して、官民が連携してスポーツコミッションを組織するなどし、スポーツツーリズムの推進や、競技団体組織によるスポーツ合宿を組織的に進め、スポーツ施設の有効利用を図ります。

## 7 資料編

### 7-1 関連計画（関連分抜粋）

#### 7-1-1 長浜市スポーツ推進計画（平成26年～令和6年）

##### 「する」スポーツ

##### I 生涯スポーツの推進

###### ◆施策

##### 4. 女性のスポーツ活動の推進

女性の運動・スポーツに親しむ機会を増やすために、友人や家族と参加したり、活動しやすい時間帯や場所でのスポーツ教室の開催など、気軽に楽しめるスポーツ活動の充実を図ります。

○女性がスポーツ活動に参加しやすい環境整備（授乳室・キッズスペース等の設置）

○女性が参加しやすいスポーツプログラムの提供

##### 5. しょうがいのある人のスポーツ活動の推進

しょうがいのあるなしにかかわらず、すべての人がスポーツ活動に取り組めるよう、スポーツ推進委員、長浜市スポーツ協会、総合型地域スポーツクラブ、（公財）長浜文化スポーツ振興事業団と連携し、しょうがい者スポーツ活動の推進に取り組みます。

○しょうがいのある人を対象としたスポーツイベントの参加促進・支援

○しょうがい児（者）水泳教室開催の支援

○しょうがい者スポーツ指導者・ボランティアの育成

○しょうがいのある人が使用しやすい環境整備

##### III スポーツ環境の整備

###### ◆現状と課題

○現在、建設中の（仮称）北部地域総合体育館は、2024年に滋賀県で開催される「第79回国民スポーツ大会」の柔道の競技会場として活用しますが、北部地域のスポーツ・健康づくりの拠点として、だれもが安全で快適に利用できる施設とすることが重要です。

○市内には合併前の市町単位に38のスポーツ施設が点在しており、適正管理と併せて、老朽化や耐震状況などの実情を踏まえながら「長浜市公共施設等総合管理計画」に基づき、施設の再配置を進めていくことが必要です。

○市民の身近な生活圏にある学校体育施設を有効活用するため、市内の37の小中学校の88施設の開放事業に取り組んでおり、地域スポーツの推進のために、事業を継続していく必要があります。

###### ◆施策

##### 1. 「国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会」に向けた施設整備

「国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会」の会場や地域のスポーツ拠点としてのスポーツ施設の整備を進めます。

○（仮称）北部地域総合体育館の整備

○「国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会」の会場施設の整備

##### 2. 身近なスポーツ活動の場の提供

市民が身近な場所でスポーツに親しみ、元気で明るい生活ができるように、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツや運動を気軽に楽しめる、安全・安心なスポーツ活動の場の提供を推進します。

○スポーツ施設の適正管理及び利用促進

○学校体育施設開放事業の推進

○まちづくりセンターの活用

##### 3. 効率的・効果的なスポーツ施設の整備・検討

市内のスポーツ施設について、「長浜市公共施設等総合管理計画」に基づいて、施設の利用状況や市域全体のバランス、集約の可能性などを勘案し、再配置を行います。また、サポーター制度の導入や近隣市町、民間企業との連携も視野に入れた施設整備のあり方を検討します。

○「長浜市公共施設等総合管理計画」に基づく施設の再配置

○「長浜市協働利用施設サポーター制度」導入の推進

○近隣市町、民間企業との連携も視野に入れた施設整備のあり方の検討

○ネーミング・ライツ等の検討

## 7-2 計画策定にあたり意見を求めた場

### 7-2-1 公共施設マネジメント推進委員会(関係分)

長浜市公共施設マネジメント推進委員会は、本市の公共施設の適切な管理運営に資するため、有識者をはじめ商工業・福祉・文化スポーツ・自治組織・地域づくりの各分野から選出された委員等で構成し、市の公共施設の整備や処分方針等に対して意見を述べる市の附属機関です。市では本計画の着手時をはじめ、方針決定時や素案作成時において当委員会から意見を聞いてきました。

期日	議事・内容	備考
令和4年 2月15日(火)	計画着手報告	書面会議
令和4年 8月 1日(月)	基本方針案の報告	
令和4年10月14日(金)	施設別整備方針案に対する意見交換	
令和5年 9月28日(木)	施設種別の方針に対する意見交換	
令和6年 1月23日(火)	計画案に対する意見交換	

回次	第20回	第21回	第22回	第24回	第25回
開催日	令和4年2月	令和4年8月1日	令和4年10月14日	令和5年9月28日	令和6年1月23日
開催場所	書面決議	長浜市役所	長浜市役所	長浜市役所	長浜市役所
参加者数	—	9人	8人	9人	10人
参加者 (敬称略)	<b>【大阪公立大学大学院】</b> <b>【国立大学法人滋賀大学経済学部】</b> <b>【立命館大学理工学部】</b> <b>【一般社団法人滋賀県中小企業診断士協会】</b> <b>【公益社団法人滋賀県建築士会】</b> <b>【長浜市文化芸術協会】</b> <b>【長浜市スポーツ協会】</b> <b>【長浜市スポーツ推進委員会】</b> <b>【一般社団法人長浜ビジネスサポート協議会】</b>  <b>【社会福祉法人長浜市社会福祉協議会】</b> <b>【第三連合自治会】</b> <b>【長浜まちなか連合自治会】</b>  <b>【びわ連合自治会】</b> <b>【湯田連合自治会】</b>  <b>【古保利連合自治会】</b>  <b>【公募】</b>		遠藤尚秀(委員長) 横山幸司(副委員長) 持田泰秀(第24回～) 若岡聡子(第24回～) 市川真理(第24回～) 片山ひろみ(～第22回) 長谷武二(～第22回) 西橋絹子(第24回～) 北川雅英(～第22回)・ 藤田輝雄(第24回～) 平井和子(第20回～) 三和田大衛(第20回) 中川健治(第21・22回)・ 西堀和彦(第24回～) 中川弘之(第24回～) 清水義文(第20回)・ 福本義昭(第21・22回) 野洲寿昭(第20回)・ 大音俊文(第21・22回) 石田孝男(～第22回)		

### 7-2-2 スポーツ施設整備基本計画ワーキング

スポーツ施設整備基本計画ワークショップは、よりよいスポーツ環境の整備とするため、様々な立場でスポーツに関わる方々からスポーツ施設に関する現状や課題等を聞く場として、令和4年6月から7月までの間に次のとおり4回開催しました。参加者は、長浜市スポーツ推進委員、長浜市スポーツ協会、長浜市スポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブ及びスポーツ施設の指定管理者から各4人並びにしょうがい福祉関係者2人の計22人です。

期日	テーマ
令和4年6月 1日(水)	スポーツ施設に関するフリートーク
令和4年6月15日(水)	屋外施設の課題整理
令和4年6月29日(水)	屋内施設の課題整理
令和4年7月13日(水)	屋内施設(体育館)の課題整理

4回の開催で出された主な意見は以下のとおりです。

- 市内各地のスポーツ施設について、耐用年数を迎えているものが多く、老朽化が激しい。
- どこにどういう施設があるのかわからない。
- 各地域の拠点となる施設と総合的・広域的な活動を受け入れる施設と分けて施策を進める。
- 地域における過疎化・高齢化が進むなかで、より重要となるスポーツ施設の役割を見直すいい機会とするべき。
- 地域のスポーツ施設と、大会等が招致できる高レベルのスポーツ施設の二極化をすすめる。
- 施設を集約して投資する施設にはしっかり投資。
- 施設の老朽化を含め選択と集中を行う。
- 施設の維持管理を地域または利用者団体に任せてはどうか。
- 利用しやすいように地域性のメリハリ、種目ごとのメリハリをつける！
- 体育館には地域振興拠点としての役割もあるため、新しい体育館を建てる際には、他の施設と併用して設置し、多機能性を高めた方が地域振興拠点としての効果が高い。
- 屋内グラウンドは多目的に利用でき、立地も地域バランスがとれている。
- 今後導入される予約システムにスロープの有無など情報を提供する。
- 維持管理(費用確保)、利用状況(人口減少)から、現在の体育館は将来的に統廃合が必要
- 市内3つのゾーンに分ける(伊香、浅井、長浜)。
- バリアフリー対応について、また、どの競技が実施可能なのか等、施設情報を発信する。
- 選択と集約によりエリアに拠点施設を整備し、廃止された施設の利用者は、安全性が確保されている学校体育施設の利用にシフトしていく。

回次	第1回	第2回	第3回	第4回
開催日	令和4年6月1日	令和4年6月15日	令和4年6月29日	令和4年7月13日
開催場所	長浜伊香ツインアリーナ	虎姫運動広場体育館	長浜伊香ツインアリーナ	長浜伊香ツインアリーナ
参加者数	19人	20人	17人	17人
参加者 (敬称略)	<b>【長浜市スポーツ推進委員会】</b> <b>【長浜市スポーツ協会】</b> <b>【長浜市スポーツ少年団】</b> <b>【総合型地域スポーツクラブ】</b> <b>【スポーツ施設指定管理者】</b> <b>【長浜米原しょうがい児者基幹相談調整センター】</b> <b>【はたらき・くらし応援センターこほく】</b>		田川重雄・上杉常也・西橋絹子・山田純子 長谷武二・佐藤哲也・柴田善成 八田忠士・中川順博・中川清成・中川利宏 饗場伸一・平川公一・橋本孝子・山田昌人 杉江伸之・長谷川正文・西村利夫・柏野さゆり 阿藤誠介	

### 7-2-3 スポーツ施設整備基本計画検討会議

スポーツ施設整備基本計画検討会議は、本計画の策定にあたり専門的見地での意見や助言を聴く場として、令和5年2月から令和6年1月までの間に6回開催しました。参加者は、有識者、長浜市スポーツ推進委員、長浜市スポーツ協会、長浜市スポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブ及びスポーツ施設の指定管理者、しょうがい福祉関係者、中学校校長会、中学校体育連盟関係者など計15人です。

期日	テーマ
令和5年2月24日(金)	スポーツ施設のフリートーク
令和5年3月27日(月)	スポーツ施設整備の方向性に関する意見交換
令和5年4月27日(木)	屋内スポーツ施設に対する意見交換
令和5年6月26日(月)	屋外スポーツ施設に対する意見交換
令和5年7月26日(水)	スポーツ施設種別の整備の考え方に対する意見交換
令和6年1月26日(金)	計画案に対する意見交換

6回の開催で出された主な意見は以下のとおりです。

- 過疎地域では利用件数も少なくなるが、その理由をもって施設を廃することは、その地域住民のスポーツの機会を奪うことになる。
- 過疎地域において低利用率や件数低迷を理由に選択と集中に取り組まれると、地域の施設がなくなり、過疎化がますます進んでしまうのを懸念する。
- 居住地域の人口に関係なく、市民が等しくスポーツを楽しむ機会の提供が必要。
- 長浜市民体育館や長浜伊香ツインアリーナは、地域の人を使いながらも公式試合や大規模大会が開催できるシンボリックな施設に、他の施設は地域の方に使っていただくなど、仕様やグレードの差により一律でない整備としたらどうか。
- 施設の現状評価とともに、エリアバランスの視点による整備が必要。
- グラウンドと体育館の併設施設は、天候急変時や緊急時に対応できるため残した方がよい。
- 中体連の大会開催や中学校部活動ができるような配慮も必要。
- 駅に近い施設は、青少年の移動に関しては利便性が高い。
- 中学校と隣接する施設は、大会開催などが可能であり効果的な利活用を図ることができる。

回次	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
開催日	令和5年2月24日	令和5年3月27日	令和5年4月27日	令和5年6月26日	令和5年7月26日	令和6年1月26日
開催場所	虎姫まづりセンター	長浜市役所	長浜市役所	長浜市役所	長浜市役所	長浜まづりセンター
参加者数	10人	10人	13人	10人	11人	6人
参加者 (敬称略)	<b>【公立大学法人滋賀県立大学】</b> 大橋松行(座長) <b>【長浜市スポーツ推進委員会】</b> 伏木尚美 <b>【長浜市スポーツ協会】</b> 長谷武二 <b>【長浜市スポーツ少年団】</b> 八田忠士 <b>【総合型地域スポーツクラブ】</b> 平川公一・橋本孝子・山田昌人 <b>【スポーツ施設指定管理者】</b> 杉江伸之(～第2回)・前川重樹(第3回～)・長谷川正文・柏野さゆり <b>【はたらき・くらし応援センターこほく】</b> 阿藤誠介 <b>【公益財団法人長浜文化スポーツ振興事業団】</b> 服部雅史 <b>【長浜市中学校校長会】</b> 草野光晴(～第2回)・伊藤浩行(第3回～) <b>【長浜市中学校体育連盟】</b> 堤正則(～第2回)・竹中正博(第3回～) <b>【長浜市市民協働部】</b> 前嶋誠(～第2回)・大音洋(第3回～)					

7-3 施設の現状分析

市では、令和3年度末において稼働しているスポーツ施設について、施設管理コストと建築物としての性能評価に基づき、下表のとおり客観的な現状分析を行いました(令和3年度末で供用廃止した施設を除く)。

表9 スポーツ施設の現状評価

施設種別	施設名称	年度別実績値						利用状況・コスト評価					建物性能評価	
		指標	単位	算定式	令和元年度	令和2年度	令和3年度	項目	単位	3年間 平均値 算出法	スコア	市内同種 施設平均	項目	スコア
体育館	長浜市民体育館	経常費用	千円	a	37,657	34,491	40,126	純経常行政コスト	円	c	△ 26,522	△ 25,678	バリアフリー状況	○多目的エレ○スロープ×昇降機
		経常収益	千円	b	12,324	8,784	11,601	施設利用者	円	a/d	640	1,404	減価償却率	90%
		純経常行政コスト	千円	c=b-a	△ 25,333	△ 25,707	△ 28,525	一人当たりコスト	円	a/d	640	1,404	耐震性能	旧耐震基準 耐震補強不要
		利用人数	人	d	80,795	48,684	53,752	開館(開場)	円	a/e	116,071	89,044	防災拠点機能	避難所指定あり 災害地域等指定なし
		開館(開場)日数	日	e	342	315	312	一日当たりコスト	円	a/e	116,071	89,044		
		稼働率	%	f	49.2	42.6	44.8	稼働率	%	f	46	34		
体育館	浅井体育館	経常費用	千円	a	12,792	12,676	12,939	純経常行政コスト	円	c	△ 11,523	△ 25,678	バリアフリー状況	○多目的エレ○スロープ×昇降機
		経常収益	千円	b	1,086	1,411	1,341	施設利用者	円	a/d	833	1,404	減価償却率	100%
		純経常行政コスト	千円	c=b-a	△ 11,706	△ 11,265	△ 11,598	一人当たりコスト	円	a/d	833	1,404	耐震性能	旧耐震基準 耐震補強不要
		利用人数	人	d	15,742	16,133	14,374	開館(開場)	円	a/e	40,642	89,044	防災拠点機能	避難所指定なし 災害地域等指定なし
		開館(開場)日数	日	e	315	315	315	一日当たりコスト	円	a/e	40,642	89,044		
		稼働率	%	f	40.2	40.3	43.5	稼働率	%	f	41	34		
体育館	長浜市浅井B&G海洋センター 体育館	経常費用	千円	a	12,342	12,226	12,489	純経常行政コスト	円	c	△ 9,165	△ 25,678	バリアフリー状況	○多目的エレ○スロープ×昇降機
		経常収益	千円	b	3,359	2,986	3,216	施設利用者	円	a/d	1,029	1,404	減価償却率	72%
		純経常行政コスト	千円	c=b-a	△ 8,983	△ 9,240	△ 9,273	一人当たりコスト	円	a/d	1,029	1,404	耐震性能	新耐震基準
		利用人数	人	d	13,008	11,615	11,517	開館(開場)	円	a/e	39,214	89,044	防災拠点機能	避難所指定なし 災害地域等指定なし
		開館(開場)日数	日	e	315	315	315	一日当たりコスト	円	a/e	39,214	89,044		
		稼働率	%	f	49.4	51.5	53.2	稼働率	%	f	51	34		
体育館	虎姫運動広場体育館	経常費用	千円	a		7,803	7,846	純経常行政コスト	円	c	△ 7,256	△ 25,678	バリアフリー状況	○多目的エレ○スロープ×昇降機
		経常収益	千円	b		553	585	施設利用者	円	a/d	998	1,404	減価償却率	71%
		純経常行政コスト	千円	c=b-a		△ 7,250	△ 7,261	一人当たりコスト	円	a/d	998	1,404	耐震性能	新耐震基準
		利用人数	人	d		6,720	9,389	開館(開場)	円	a/e	24,353	89,044	防災拠点機能	避難所指定あり 災害地域等指定なし
		開館(開場)日数	日	e		313	330	一日当たりコスト	円	a/e	24,353	89,044		
		稼働率	%	f		26.9	28.6	稼働率	%	f	28	34		
体育館	山本山運動広場体育館	経常費用	千円	a	13,018	12,613	13,498	純経常行政コスト	円	c	△ 11,760	△ 25,678	バリアフリー状況	○多目的エレ○スロープ×昇降機
		経常収益	千円	b	1,393	1,131	1,326	施設利用者	円	a/d	974	1,404	減価償却率	74%
		純経常行政コスト	千円	c=b-a	△ 11,625	△ 11,482	△ 12,172	一人当たりコスト	円	a/d	974	1,404	耐震性能	旧耐震基準 耐震補強不要
		利用人数	人	d	17,515	11,946	12,016	開館(開場)	円	a/e	39,120	89,044	防災拠点機能	避難所指定あり 災害地域等指定なし
		開館(開場)日数	日	e	360	313	330	一日当たりコスト	円	a/e	39,120	89,044		
		稼働率	%	f	31.9	27.1	25.7	稼働率	%	f	28	34		
体育館	湖北体育館	経常費用	千円	a	15,161	15,576	15,633	純経常行政コスト	円	c	△ 14,185	△ 25,678	バリアフリー状況	○多目的エレ○スロープ×昇降機
		経常収益	千円	b	1,133	1,221	1,461	施設利用者	円	a/d	1,040	1,404	減価償却率	76%
		純経常行政コスト	千円	c=b-a	△ 14,028	△ 14,355	△ 14,172	一人当たりコスト	円	a/d	1,040	1,404	耐震性能	旧耐震基準 耐震改修済
		利用人数	人	d	30,565	12,421	11,402	開館(開場)	円	a/e	46,417	89,044	防災拠点機能	避難所指定あり 災害地域等指定なし
		開館(開場)日数	日	e	360	313	330	一日当たりコスト	円	a/e	46,417	89,044		
		稼働率	%	f	29.5	29	24.8	稼働率	%	f	28	34		
体育館	高月運動広場体育館	経常費用	千円	a	21,516	21,812	22,097	純経常行政コスト	円	c	△ 20,298	△ 25,678	バリアフリー状況	○多目的エレ○スロープ×昇降機
		経常収益	千円	b	1,615	1,315	1,602	施設利用者	円	a/d	1,376	1,404	減価償却率	96%
		純経常行政コスト	千円	c=b-a	△ 19,901	△ 20,497	△ 20,495	一人当たりコスト	円	a/d	1,376	1,404	耐震性能	旧耐震基準 耐震改修済
		利用人数	人	d	19,109	13,415	16,046	開館(開場)	円	a/e	65,471	89,044	防災拠点機能	避難所指定あり 災害地域等指定なし
		開館(開場)日数	日	e	360	313	330	一日当たりコスト	円	a/e	65,471	89,044		
		稼働率	%	f	24.5	24.5	27.3	稼働率	%	f	25	34		

施設種別	施設名称	年度別実績値						利用状況・コスト評価					建物性能評価		
		指標	単位	算定式	令和元年度	令和2年度	令和3年度	項目	単位	3年間 平均値 算出法	スコア	市内同種 施設平均	項目	スコア	
体育館	長浜伊香ツインアリーナ	経常費用	千円	a		111,191	115,914	純経常行政コスト	円	c	△ 105,300	△ 25,678	バリアフリー状況	○多目的・エレ・スロープ・昇降機	
		経常収益	千円	b		6,569	9,936	施設利用者 一人当たりコスト	円	a/d	2,567	1,404	減価償却率	2%	
		純経常行政コスト	千円	c=b-a		△ 104,622	△ 105,978	開館(開場) 一日当たりコスト	円	a/e	353,249	89,044	耐震性能	アリーナA:新耐震基準、アリーナB:旧耐震基準 耐震補強不要	
		利用人数	人	d		40,591	48,419	稼働率	%	f	30	34	防災拠点機能	避難所指定あり 災害地域等指定なし	
		開館(開場)日数	日	e		313	330								
		稼働率	%	f		24.6	35.2								
体育館	西浅井運動広場体育館	経常費用	千円	a	22,840	22,859	23,113	純経常行政コスト	円	c	△ 22,510	△ 25,678	バリアフリー状況	○多目的・エレ・スロープ・昇降機	
		経常収益	千円	b	601	310	370	施設利用者 一人当たりコスト	円	a/d	2,851	1,404	減価償却率	56%	
		純経常行政コスト	千円	c=b-a	△ 22,239	△ 22,549	△ 22,743	開館(開場) 一日当たりコスト	円	a/e	68,839	89,044	耐震性能	新耐震基準	
		利用人数	人	d	16,966	6,186	6,582	稼働率	%	f	31	34	防災拠点機能	避難所指定なし 災害地域等指定あり	
		開館(開場)日数	日	e	360	313	330								
		稼働率	%	f	32.1	27.7	33.1								
陸上競技場	長浜市多目的競技場	経常費用	千円	a	18,665	17,019	17,076	純経常行政コスト	円	c	△ 14,224	△ 17,576	バリアフリー状況	○多目的・エレ・スロープ・昇降機	
		経常収益	千円	b	5,277	3,107	1,705	施設利用者 一人当たりコスト	円	a/d	464	1,181	減価償却率	33%	
		純経常行政コスト	千円	c=b-a	△ 13,388	△ 13,912	△ 15,371	開館(開場) 一日当たりコスト	円	a/e	54,445	64,571	耐震性能	新耐震基準	
		利用人数	人	d	39,247	39,776	34,941	稼働率	%	f	16	20	防災拠点機能	避難所指定あり 災害地域等指定なし	
		開館(開場)日数	日	e	342	315	312								
		稼働率	%	f	18.1	16.3	14.4								
陸上競技場	浅井ふれあいグラウンド	経常費用	千円	a	21,869	21,639	22,166	純経常行政コスト	円	c	△ 20,929	△ 17,576	バリアフリー状況	×多目的・エレ・スロープ・昇降機	
		経常収益	千円	b	1,142	933	813	施設利用者 一人当たりコスト	円	a/d	1,898	1,181	減価償却率	83%	
		純経常行政コスト	千円	c=b-a	△ 20,727	△ 20,706	△ 21,353	開館(開場) 一日当たりコスト	円	a/e	74,698	64,571	耐震性能	新耐震基準	
		利用人数	人	d	42,192	8,150	8,799	稼働率	%	f	24	20	防災拠点機能	避難所指定あり 災害地域等指定あり	
		開館(開場)日数	日	e	306	285	289								
		稼働率	%	f	18.5	26.1	27.1								
運動場	虎姫運動広場運動場	経常費用	千円	a		2,087	2,414	純経常行政コスト	円	c	△ 2,007	△ 1,117	バリアフリー状況	×多目的・エレ・スロープ・昇降機	
		経常収益	千円	b		145	342	施設利用者 一人当たりコスト	円	a/d	491	240	減価償却率	—	
		純経常行政コスト	千円	c=b-a		△ 1,942	△ 2,072	開館(開場) 一日当たりコスト	円	a/e	6,991	4,010	耐震性能	—	
		利用人数	人	d		4,504	4,646	稼働率	%	f	13	12	防災拠点機能	—	
		開館(開場)日数	日	e		313	330								
		稼働率	%	f		11.4	14.9								
運動場	山本山運動広場運動場	経常費用	千円	a	203	242	279	純経常行政コスト	円	c	△ 54	△ 1,117	バリアフリー状況	×多目的・エレ・スロープ・昇降機	
		経常収益	千円	b	198	195	169	施設利用者 一人当たりコスト	円	a/d	72	240	減価償却率	—	
		純経常行政コスト	千円	c=b-a	△ 5	△ 47	△ 110	開館(開場) 一日当たりコスト	円	a/e	728	4,010	耐震性能	—	
		利用人数	人	d	3,711	3,007	3,423	稼働率	%	f	2	12	防災拠点機能	—	
		開館(開場)日数	日	e	360	313	330								
		稼働率	%	f	2	2.2	2.2								
運動場	高月運動広場運動場	経常費用	千円	a	1,254	1,709	1,732	純経常行政コスト	円	c	△ 1,319	△ 1,117	バリアフリー状況	×多目的・エレ・スロープ・昇降機	
		経常収益	千円	b	270	213	255	施設利用者 一人当たりコスト	円	a/d	152	240	減価償却率	—	
		純経常行政コスト	千円	c=b-a	△ 984	△ 1,496	△ 1,477	開館(開場) 一日当たりコスト	円	a/e	4,731	4,010	耐震性能	—	
		利用人数	人	d	12,039	9,343	10,331	稼働率	%	f	19	12	防災拠点機能	—	
		開館(開場)日数	日	e	360	313	330								
		稼働率	%	f	23.6	15.9	17.4								

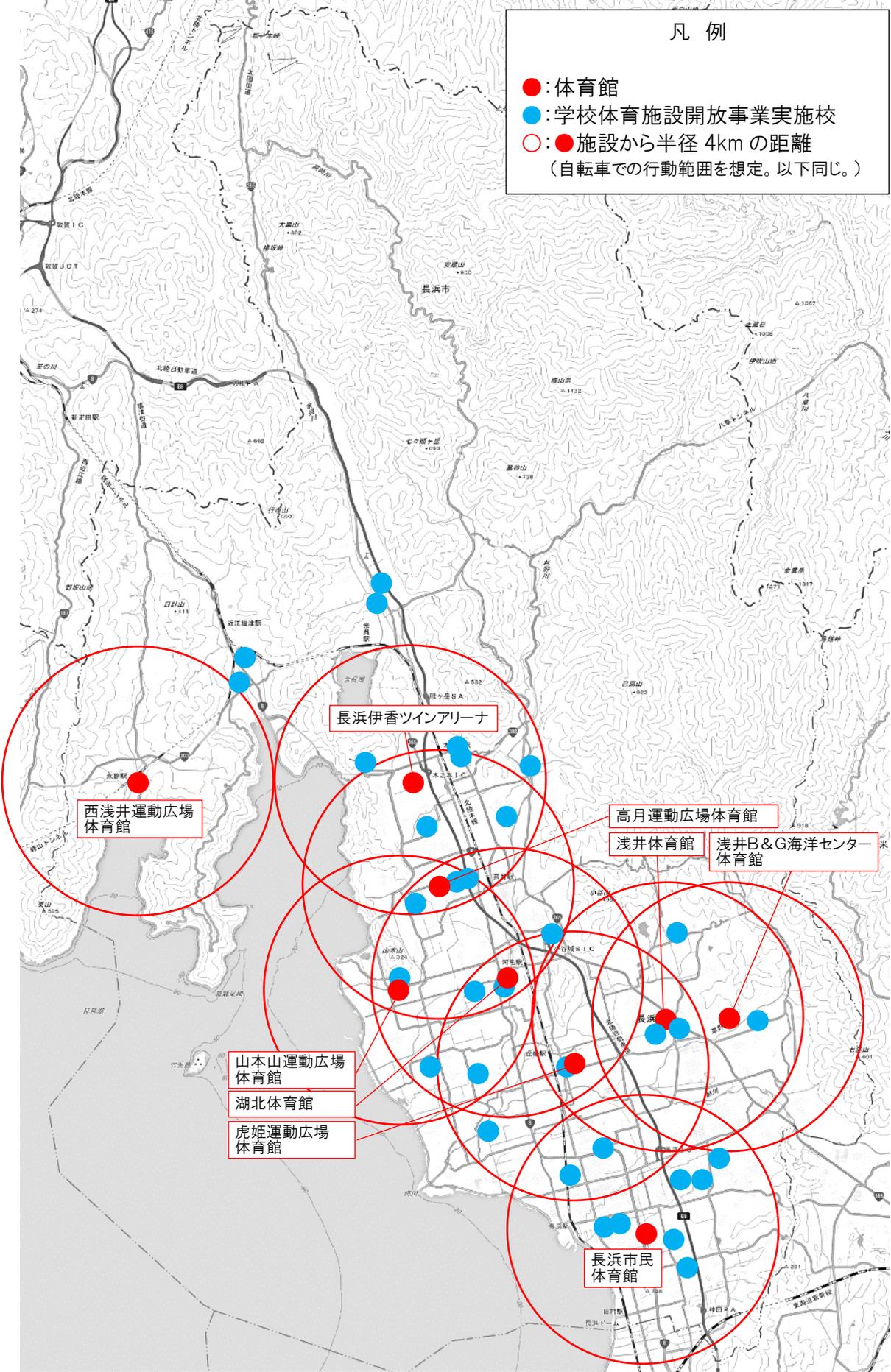
施設種別	施設名称	年度別実績値					利用状況・コスト評価				建物性能評価			
		指標	単位	算定式	令和元年度	令和2年度	令和3年度	項目	単位	3年間 平均値 算出法	スコア	市内同種 施設平均	項目	スコア
運動場	木之本グラウンド	経常費用	千円	a	令和2年度および3年度は休止。 令和4年度から指定管理者による 維持管理			純経常行政コスト	円	c	—	△ 1,117	バリアフリー状況	○多目的・エレベーター・スロープ・昇降機
		経常収益	千円	b				施設利用者 一人当たりコスト	円	a/d	—	240	減価償却率	—
		純経常行政コスト	千円	c=b-a				開館(開場) 一日当たりコスト	円	a/e	—	4,010	耐震性能	—
		利用人数	人	d				稼働率	%	f	—	12	防災拠点機能	—
		開館(開場)日数	日	e										
		稼働率	%	f										
運動場	西浅井運動広場運動場	経常費用	千円	a	1,332	1,051	1,227	純経常行政コスト	円	c	△ 1,086	△ 1,117	バリアフリー状況	×多目的・エレベーター・スロープ・昇降機
		経常収益	千円	b	141	78	133	施設利用者 一人当たりコスト	円	a/d	243	240	減価償却率	—
		純経常行政コスト	千円	c=b-a	△ 1,191	△ 973	△ 1,094	開館(開場) 一日当たりコスト	円	a/e	3,592	4,010	耐震性能	—
		利用人数	人	d	9,990	3,417	4,243	稼働率	%	f	13	12	防災拠点機能	—
		開館(開場)日数	日	e	360	313	330							
		稼働率	%	f	14.7	9.7	13.4							
球場	長浜球場	経常費用	千円	a	520	580	573	純経常行政コスト	円	c	10	△ 3,927	バリアフリー状況	×多目的・エレベーター・スロープ・昇降機
		経常収益	千円	b	731	573	400	施設利用者 一人当たりコスト	円	a/d	62	938	減価償却率	100%
		純経常行政コスト	千円	c=b-a	211	△ 7	△ 173	開館(開場) 一日当たりコスト	円	a/e	1,733	15,434	耐震性能	旧耐震基準 耐震性能・診断不明
		利用人数	人	d	10,659	7,977	8,880	稼働率	%	f	17	11	防災拠点機能	避難所指定なし 災害地域等指定なし
		開館(開場)日数	日	e	342	315	312							
		稼働率	%	f	18.7	17.0	16.3							
球場	浅井球場	経常費用	千円	a	8,748	9,134	9,651	純経常行政コスト	円	c	△ 7,865	△ 3,927	バリアフリー状況	×多目的・エレベーター・スロープ・昇降機
		経常収益	千円	b	1,351	1,396	1,191	施設利用者 一人当たりコスト	円	a/d	1,814	938	減価償却率	47%
		純経常行政コスト	千円	c=b-a	△ 7,397	△ 7,738	△ 8,460	開館(開場) 一日当たりコスト	円	a/e	29,135	15,434	耐震性能	新耐震基準
		利用人数	人	d	4,480	5,182	5,592	稼働率	%	f	5	11	防災拠点機能	避難所指定なし 災害地域等指定なし
		開館(開場)日数	日	e	315	315	315							
		稼働率	%	f	4.7	5.5	5.9							
テニスコート	長浜市民庭球場	経常費用	千円	a	52,901	53,760	53,775	純経常行政コスト	円	c	△ 44,503	△ 9,815	バリアフリー状況	○多目的・エレベーター・スロープ・昇降機
		経常収益	千円	b	11,609	7,341	7,978	施設利用者 一人当たりコスト	円	a/d	1,572	1,583	減価償却率	—
		純経常行政コスト	千円	c=b-a	△ 41,292	△ 46,419	△ 45,797	開館(開場) 一日当たりコスト	円	a/e	165,901	38,250	耐震性能	—
		利用人数	人	d	63,361	25,559	30,253	稼働率	%	f	20	11	防災拠点機能	—
		開館(開場)日数	日	e	342	315	312							
		稼働率	%	f	22	19.4	18.9							
テニスコート	浅井文化スポーツ公園 テニスコート	経常費用	千円	a	5,958	6,173	6,436	純経常行政コスト	円	c	△ 2,952	△ 9,815	バリアフリー状況	×多目的・エレベーター・スロープ・昇降機
		経常収益	千円	b	4,329	2,621	2,761	施設利用者 一人当たりコスト	円	a/d	1,050	1,583	減価償却率	—
		純経常行政コスト	千円	c=b-a	△ 1,629	△ 3,552	△ 3,675	開館(開場) 一日当たりコスト	円	a/e	19,648	38,250	耐震性能	—
		利用人数	人	d	8,763	4,793	5,450	稼働率	%	f	15	11	防災拠点機能	—
		開館(開場)日数	日	e	315	315	315							
		稼働率	%	f	19	14.4	12.7							
テニスコート	虎姫運動広場テニスコート	経常費用	千円	a		986	459	純経常行政コスト	円	c	△ 672	△ 9,815	バリアフリー状況	—多目的・エレベーター・スロープ・昇降機
		経常収益	千円	b		78	23	施設利用者 一人当たりコスト	円	a/d	3,080	1,583	減価償却率	—
		純経常行政コスト	千円	c=b-a		△ 908	△ 436	開館(開場) 一日当たりコスト	円	a/e	2,271	38,250	耐震性能	—
		利用人数	人	d		516	108	稼働率	%	f	5	11	防災拠点機能	—
		開館(開場)日数	日	e		313	330							
		稼働率	%	f		7.6	2.1							

施設種別	施設名称	年度別実績値						利用状況・コスト評価					建物性能評価	
		指標	単位	算定式	令和元年度	令和2年度	令和3年度	項目	単位	3年間 平均値 算出法	スコア	市内同種 施設平均	項目	スコア
テニスコート	高月運動広場テニスコート	経常費用	千円	a	871	1,167	976	純経常行政コスト	円	c	△ 836	△ 9,815	バリアフリー状況	－多目的エレ－スロープ－昇降機
		経常収益	千円	b	160	177	169	施設利用者 一人当たりコスト	円	a/d	858	1,583	減価償却率	－
		純経常行政コスト	千円	c=b-a	△ 711	△ 990	△ 807	開館(開場) 一日当たりコスト	円	a/e	3,035	38,250	耐震性能	－
		利用人数	人	d	2,344	1,009	934	稼働率	%	f	13	11	防災拠点機能	－
		開館(開場)日数	日	e	360	313	330							
		稼働率	%	f	14	13.2	11.5							
テニスコート	西浅井運動広場テニスコート	経常費用	千円	a	190	61	155	純経常行政コスト	円	c	△ 114	△ 9,815	バリアフリー状況	－多目的エレ－スロープ－昇降機
		経常収益	千円	b	31	8	26	施設利用者 一人当たりコスト	円	a/d	1,353	1,583	減価償却率	－
		純経常行政コスト	千円	c=b-a	△ 159	△ 53	△ 129	開館(開場) 一日当たりコスト	円	a/e	397	38,250	耐震性能	－
		利用人数	人	d	161	37	126	稼働率	%	f	2	11	防災拠点機能	－
		開館(開場)日数	日	e	360	313	330							
		稼働率	%	f	3.2	1.0	2.6							
プール	長浜市民プール	経常費用	千円	a	52,979	44,620	47,506	純経常行政コスト	円	c	△ 38,667	△ 21,373	バリアフリー状況	－多目的エレ－スロープ×昇降機
		経常収益	千円	b	20,514	3,766	4,824	施設利用者 一人当たりコスト	円	a/d	3,356	2,724	減価償却率	29%
		純経常行政コスト	千円	c=b-a	△ 32,465	△ 40,854	△ 42,682	開館(開場) 一日当たりコスト	円	a/e	1,252,443	687,544	耐震性能	新耐震基準
		利用人数	人	d	45,164	8,926	12,192	稼働率	%	f	42	30	防災拠点機能	避難所指定なし 災害地域等指定なし
		開館(開場)日数	日	e	56	27	41							
		稼働率	%	f	－	55.00	29.7							
プール	長浜市浅井B&G海洋センター プール	経常費用	千円	a	6,689	3,668	3,931	純経常行政コスト	円	c	△ 4,079	△ 21,373	バリアフリー状況	－多目的エレ－スロープ×昇降機
		経常収益	千円	b	1,451	219	381	施設利用者 一人当たりコスト	円	a/d	2,091	2,724	減価償却率	100%
		純経常行政コスト	千円	c=b-a	△ 5,238	△ 3,449	△ 3,550	開館(開場) 一日当たりコスト	円	a/e	122,645	687,544	耐震性能	新耐震基準
		利用人数	人	d	6,485	1,037	2,306	稼働率	%	f	17	30	防災拠点機能	避難所指定なし 災害地域等指定なし
		開館(開場)日数	日	e	52	27	38							
		稼働率	%	f	16.6	12.8	20.2							
屋内 グラウンド	あじさいホール	経常費用	千円	a	7,797	7,872	7,839	純経常行政コスト	円	c	△ 7,386	△ 9,218	バリアフリー状況	×多目的エレ－スロープ－昇降機
		経常収益	千円	b	549	430	371	施設利用者 一人当たりコスト	円	a/d	1,353	1,311	減価償却率	60%
		純経常行政コスト	千円	c=b-a	△ 7,248	△ 7,442	△ 7,468	開館(開場) 一日当たりコスト	円	a/e	23,521	29,093	耐震性能	新耐震基準
		利用人数	人	d	8,425	5,289	4,766	稼働率	%	f	47	52	防災拠点機能	避難所指定あり 災害地域等指定なし
		開館(開場)日数	日	e	360	313	330							
		稼働率	%	f	49.1	47.4	45.8							
屋内 グラウンド	余呉屋内グラウンド	経常費用	千円	a	14,127	10,899	10,938	純経常行政コスト	円	c	△ 11,301	△ 9,218	バリアフリー状況	×多目的エレ－スロープ－昇降機
		経常収益	千円	b	842	659	560	施設利用者 一人当たりコスト	円	a/d	1,149	1,311	減価償却率	73%
		純経常行政コスト	千円	c=b-a	△ 13,285	△ 10,240	△ 10,378	開館(開場) 一日当たりコスト	円	a/e	35,736	29,093	耐震性能	新耐震基準
		利用人数	人	d	13,640	9,208	8,910	稼働率	%	f	71	52	防災拠点機能	避難所指定あり 災害地域等指定あり
		開館(開場)日数	日	e	360	313	330							
		稼働率	%	f	72.5	75.6	63.8							
屋内 グラウンド	西浅井いきいきホール	経常費用	千円	a	8,970	9,644	9,350	純経常行政コスト	円	c	△ 8,967	△ 9,218	バリアフリー状況	×多目的エレ－スロープ－昇降機
		経常収益	千円	b	327	338	398	施設利用者 一人当たりコスト	円	a/d	1,431	1,311	減価償却率	76%
		純経常行政コスト	千円	c=b-a	△ 8,643	△ 9,306	△ 8,952	開館(開場) 一日当たりコスト	円	a/e	28,021	29,093	耐震性能	新耐震基準
		利用人数	人	d	7,190	6,869	5,701	稼働率	%	f	39	52	防災拠点機能	避難所指定なし 災害地域等指定あり
		開館(開場)日数	日	e	360	313	330							
		稼働率	%	f	34.3	42.0	40.3							

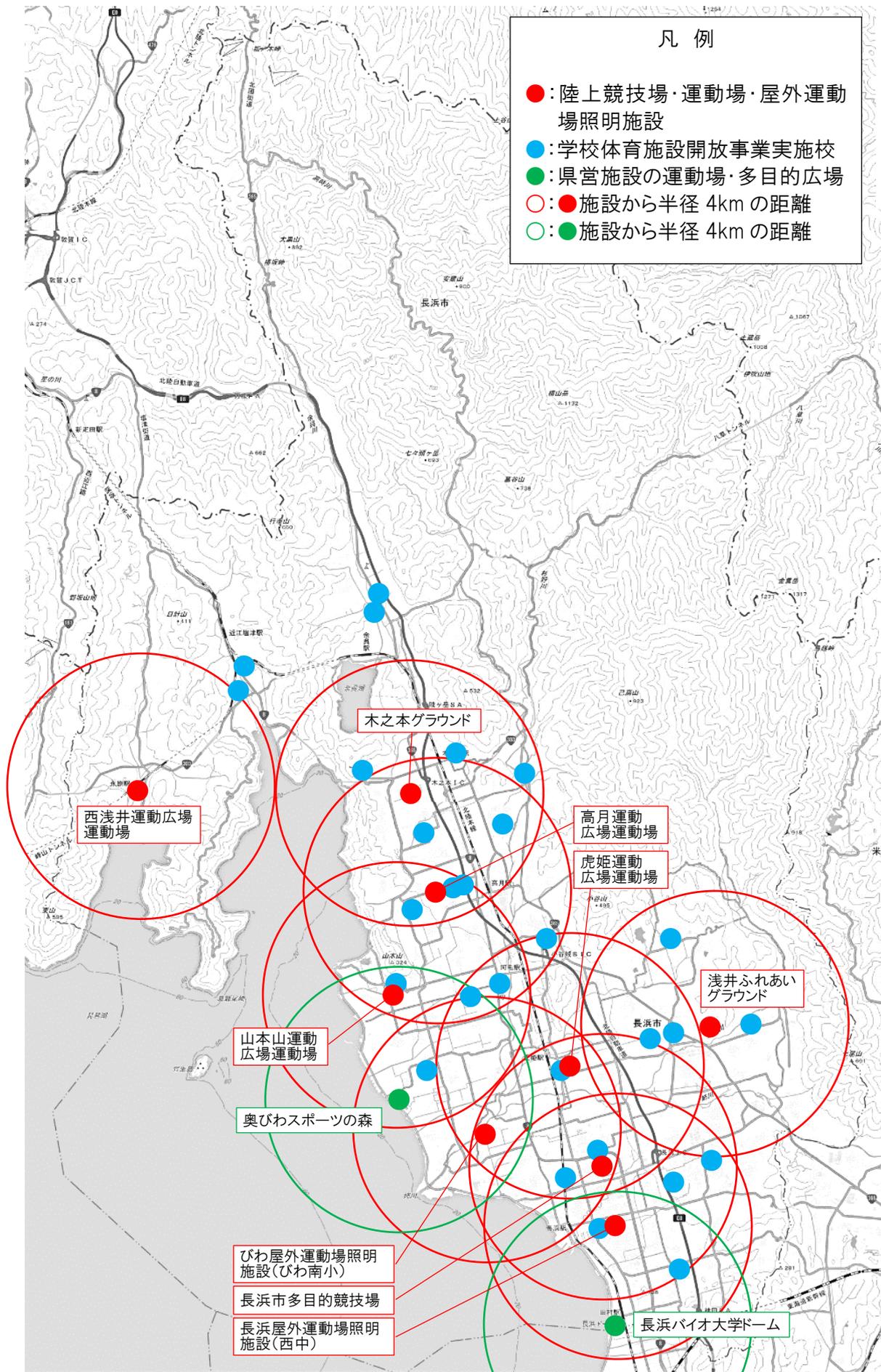
施設種別	施設名称	年度別実績値						利用状況・コスト評価					建物性能評価	
		指標	単位	算定式	令和元年度	令和2年度	令和3年度	項目	単位	3年間 平均値 算出法	スコア	市内同種 施設平均	項目	スコア
武道場	長浜市民弓道場	経常費用	千円	a	1,537	1,529	1,310	純経常行政コスト	円	c	△ 696	△ 479	バリアフリー状況	×多目的トイレ ×スロープ ×昇降機
		経常収益	千円	b	994	686	609	施設利用者 一人当たりコスト	円	a/d	524	376	減価償却率	100%
		純経常行政コスト	千円	c=b-a	△ 543	△ 843	△ 701	開館(開場) 一日当たりコスト	円	a/e	5,142	5,083	耐震性能	旧耐震基準 耐震診断未実施
		利用人数	人	d	2,996	2,753	2,599	稼働率	%	f	100	76	防災拠点機能	避難所指定なし 災害地域等指定なし
		開館(開場)日数	日	e	278	278	298							
		稼働率	%	f	100.0	100.0	100.0							
武道場	長浜市武徳殿	経常費用	千円	a	1,752	1,475	1,643	純経常行政コスト	円	c	△ 261	△ 479	バリアフリー状況	×多目的トイレ ×スロープ ×昇降機
		経常収益	千円	b	1,959	963	1,164	施設利用者 一人当たりコスト	円	a/d	227	376	減価償却率	100%
		純経常行政コスト	千円	c=b-a	207	△ 512	△ 479	開館(開場) 一日当たりコスト	円	a/e	5,024	5,083	耐震性能	旧耐震基準 耐震診断未実施
		利用人数	人	d	10,064	5,852	6,414	稼働率	%	f	51	76	防災拠点機能	避難所指定なし 災害地域等指定なし
		開館(開場)日数	日	e	342	315	312							
		稼働率	%	f	63.1	43.3	46.9							
屋外 照明 施設	長浜屋外運動場照明施設 (西中)	経常費用	千円	a	109	51	23	純経常行政コスト	円	c	△ 2	20	バリアフリー状況	-多目的トイレ -スロープ -昇降機
		経常収益	千円	b	128	33	16	施設利用者 一人当たりコスト	円	a/d	220	158	減価償却率	-
		純経常行政コスト	千円	c=b-a	19	△ 18	△ 7	開館(開場) 一日当たりコスト	円	a/e	314	357	耐震性能	-
		利用人数	人	d	755	258	72	稼働率	%	f	10	13	防災拠点機能	-
		開館(開場)日数	日	e	207	178	177							
		稼働率	%	f	19.3	7.9	3.4							
屋外 照明 施設	びわ屋外運動場照明施設 (びわ南小)	経常費用	千円	a	80	80	80	純経常行政コスト	円	c	42	20	バリアフリー状況	-多目的トイレ -スロープ -昇降機
		経常収益	千円	b	151	114	101	施設利用者 一人当たりコスト	円	a/d	96	158	減価償却率	-
		純経常行政コスト	千円	c=b-a	71	34	21	開館(開場) 一日当たりコスト	円	a/e	400	357	耐震性能	-
		利用人数	人	d	1,054	916	645	稼働率	%	f	16	13	防災拠点機能	-
		開館(開場)日数	日	e	214	191	197							
		稼働率	%	f	17.8	18.8	12.2							
その他	西浅井運動広場グラウンドゴルフ場	経常費用	千円	a	98	65	84	純経常行政コスト	円	c	△ 69	類似施設 なし	バリアフリー状況	-多目的トイレ -スロープ -昇降機
		経常収益	千円	b	16	9	14	施設利用者 一人当たりコスト	円	a/d	122		減価償却率	-
		純経常行政コスト	千円	c=b-a	△ 82	△ 56	△ 70	開館(開場) 一日当たりコスト	円	a/e	245		耐震性能	-
		利用人数	人	d	1,329	495	518	稼働率	%	f	1		防災拠点機能	-
		開館(開場)日数	日	e	360	313	330							
		稼働率	%	f	1.7	1.1	1.4							
その他	長浜市浅井B&G海洋センター 艇庫	経常費用	千円	a	200	200	200	純経常行政コスト	円	c	△ 191	類似施設 なし	バリアフリー状況	×多目的トイレ ×スロープ ×昇降機
		経常収益	千円	b	6	11	10	施設利用者 一人当たりコスト	円	a/d	2,692		減価償却率	-
		純経常行政コスト	千円	c=b-a	△ 194	△ 189	△ 190	開館(開場) 一日当たりコスト	円	a/e	682		耐震性能	新耐震基準
		利用人数	人	d	65	80	80	稼働率	%	f	0.3		防災拠点機能	避難所指定なし 災害地域等指定あり
		開館(開場)日数	日	e	306	285	289							
		稼働率	%	f	0.3	0.4	0.3							

## 7-4 関連施設分布図

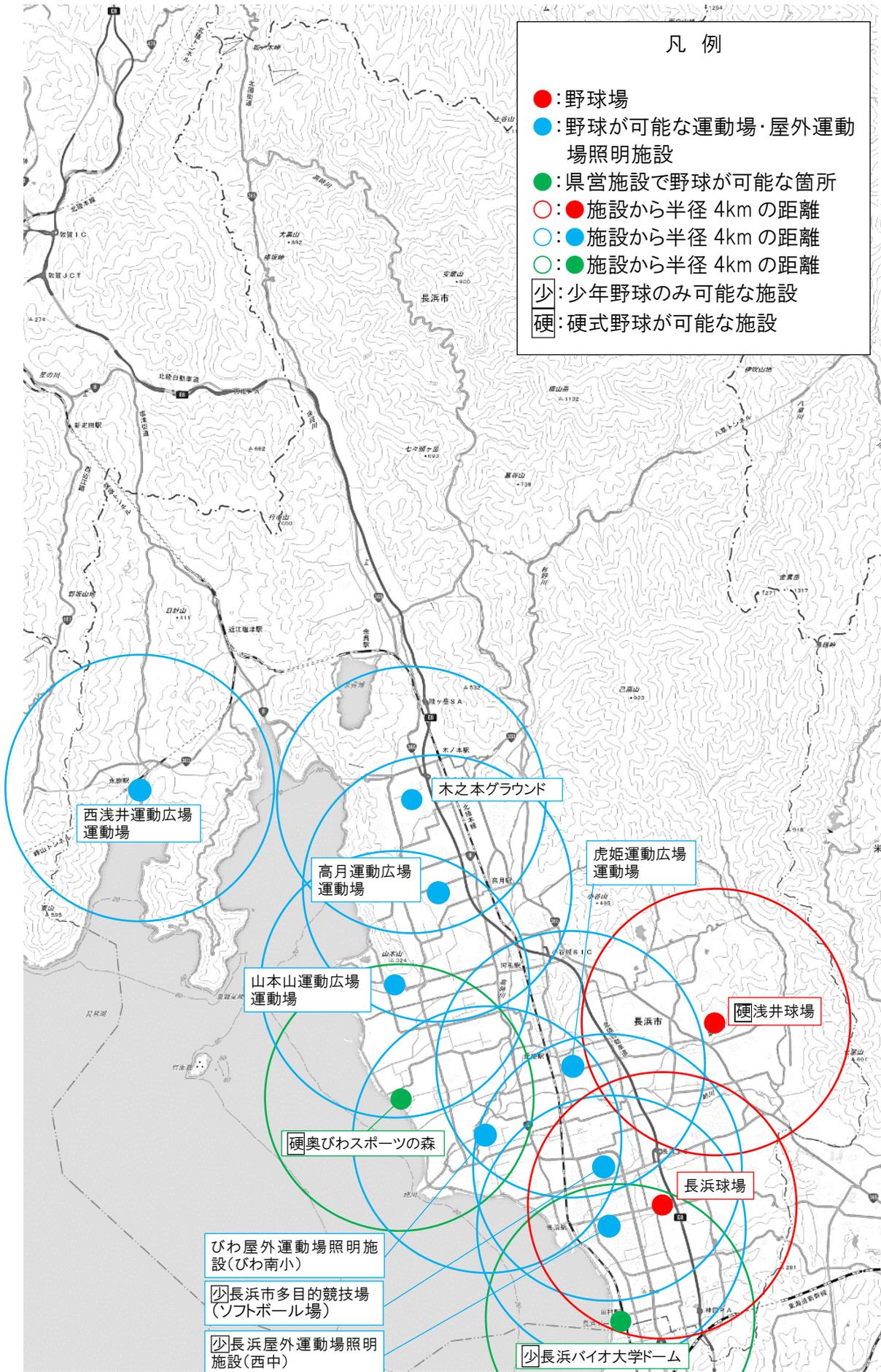
### 7-4-1 体育館の分布状況



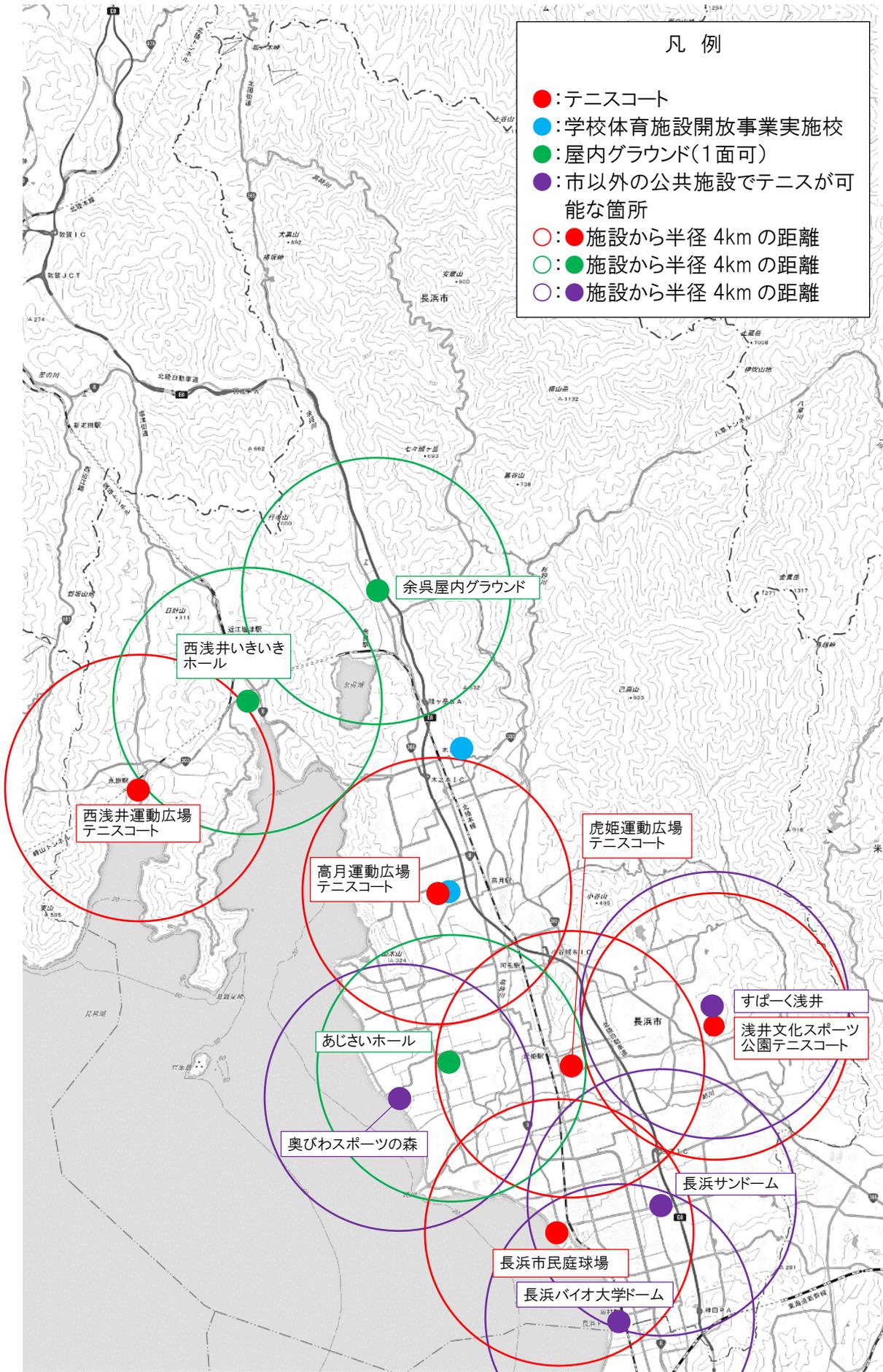
7-4-2 陸上競技場・運動場・屋外運動場照明施設の分布状況



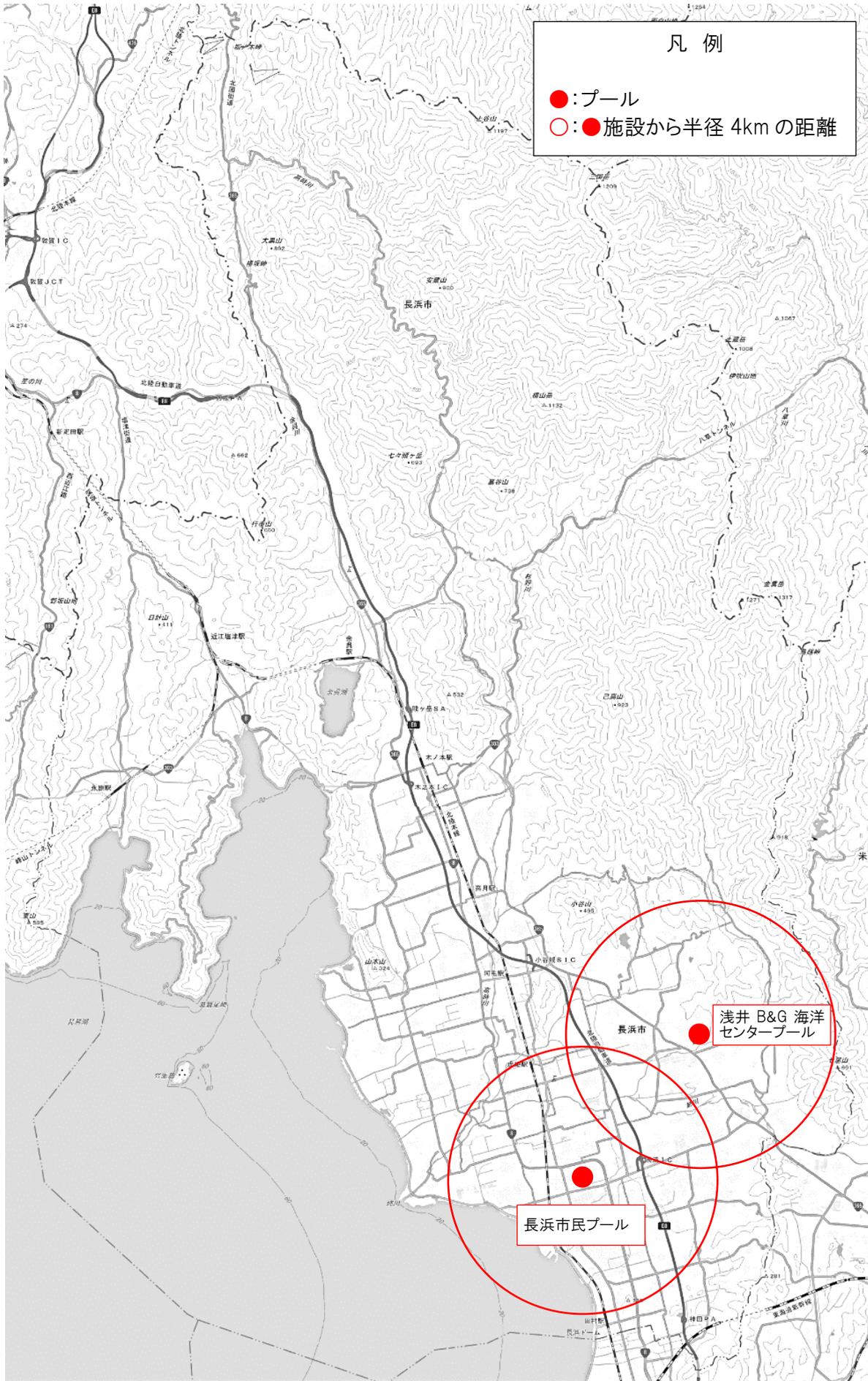
7-4-3 野球場の分布状況



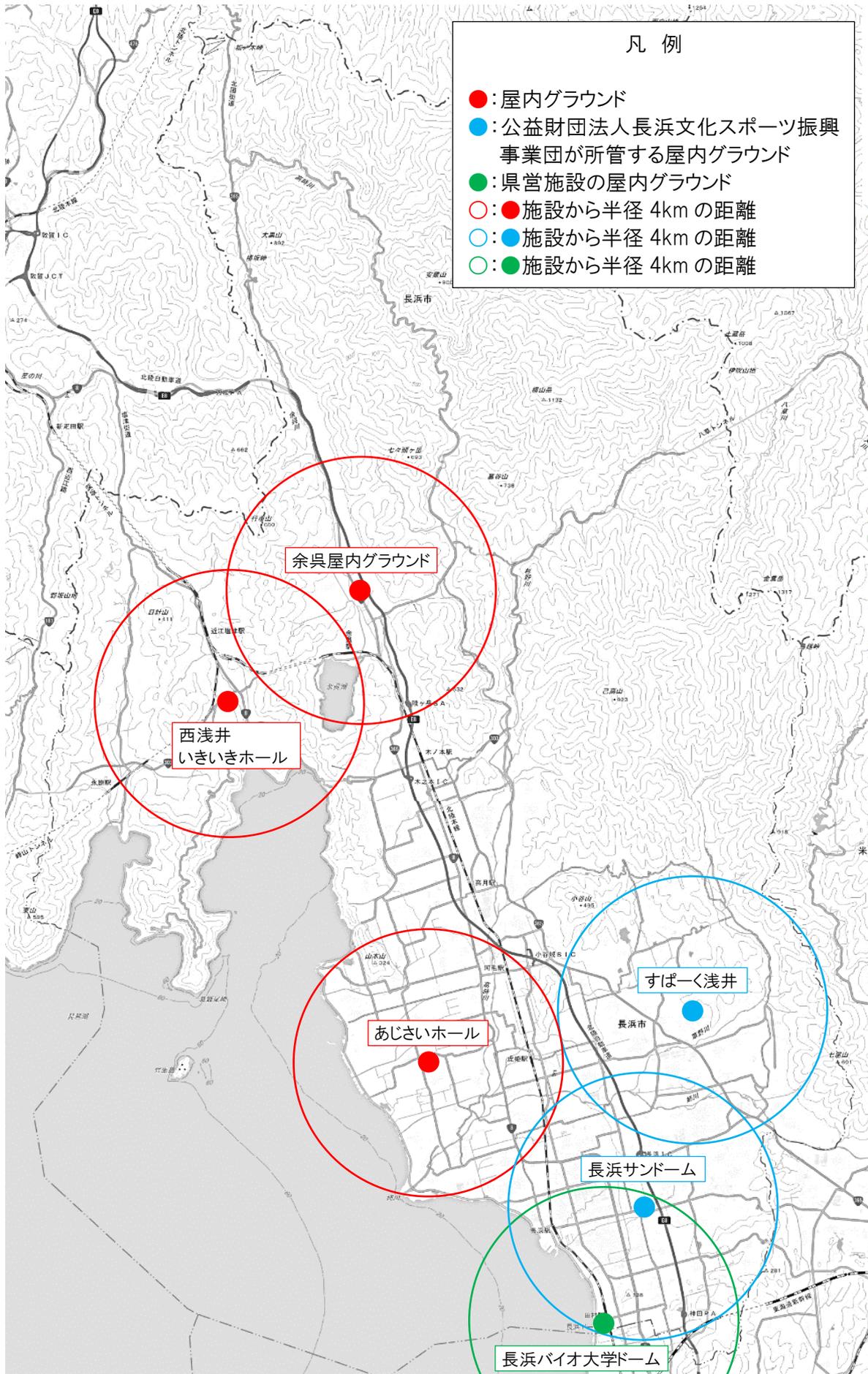
7-4-4 テニスコートの分布状況



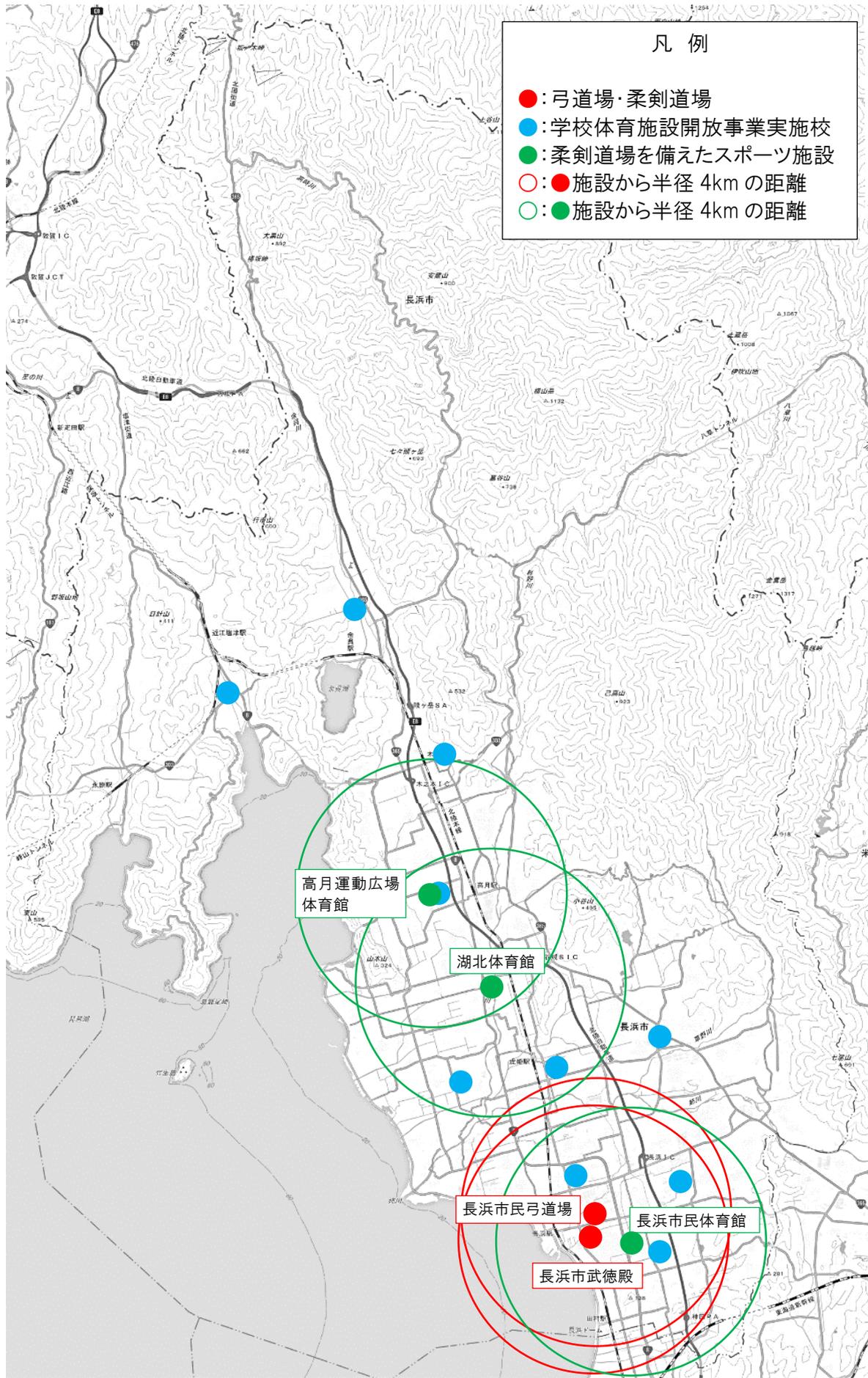
7-4-5 プールの分布状況



7-4-6 屋内グラウンドの分布状況



7-4-7 武道場の分布状況



7-4-8 グラウンドゴルフ場の分布状況

